婦選

昭和三年　一月號　第二卷第一號

□婦選一月號主要目次□
▼主張　國民選擧の年
▼内外時事
▼時評　東京市長問題…久布白落實
母子扶助法……小林　珠子
貞操平等の獲得金子しげり
▼女性解放への途……大濱英子
▼批評「東京聯合婦人會…市川房枝
▼婦人のみたる市長問題……
高群逸枝、山川菊榮、帆足みゆき他
▼婦選三案の提出……鹽原　靜
▼寡婦マルタを讀む……S　G　R
▼陣頭の人　高野溪子女史……伊藤　伸子
▼記念週間のこと……竹内
田中、高野、八木橋、ガントレット
▼婦選ニュース、海外ニュース、麹町だより

主張

國民選擧の年

昭和新政の第三年は麗かに明けた今上即位の大典の行はせらるべきこの年こそは、又日本國民が、普通選擧の實施に際會する年である。今や萬機公論に決すべしてふ明治大帝の聖旨漸く國土に遍く、國民半數の男子、欣々然として、其權利の行使に心を致す。同じ國民の半數たる我等女性、今茲にその欣びを共にするとを得ずと雖も、近き將來に於て、同じ幸福に浴する日の來るべきを信じ、昭和維新の精神はかくて實現せらるべきを信じて、この新春を、國民としての自覺の下に、我日の本の發展を衷心より祝ふて止まない。

一年の間寧日なく行はれたる我等が運動の酬として、第五十四議會に於ける婦選諸案は、榮ある開院式當日、劈頭第一に提出せられた。婦選運動とは議會の開會と共に開始され其の閉會と共に終るとされたのは已に昔の語り草となさるべきである。更に、提出者を各派より數名宛を得たる如き、說明者に一層練達の年配者を得たる如き、婦人參政權が、累年其實際味を如何に堅實に增しつゝあるかを、物語り得て餘りあらう。

解散と否とに不拘、我等は我等の最善を盡して殘りなしである。

解散は當然、總選擧の時期を早める。我等は數十日、おそくも數ケ月の後に、愈々我國最初の普選の激戰の目前に開始さるゝを見得る。我等は選擧權を有しない。然し乍ら我等も亦國民の一人として、その成行に對しては無關心である事は許されない。それ所か我等は、正しき眼もて男性選擧の實戰を觀察せねばならぬ。監視せねばならぬ。

若し第一次普選の、清く正しく行はれず、買收、壓迫、其他の不正行爲に壟斷さるゝならば罪は將に男性にあるに非ずして寧ろ女性にある事を想へ。何故ならば、女性は男性の件侶である。全ての妻、母、姉、妹は擧つて、我國の男性を、正義の手によつて支持すべきではないか。

支部の結成

婦選獲得同盟四谷支部が近く創立の發會式を擧行する。

昨秋の府縣會議員選擧は、婦人に地方自治政に關する種々の智識を與へ、興味を喚起した。舊冬以來の東京市長問題は、更に亦東京市民としての婦人の自覺を切に促がしつゝある。それかあらぬか、四谷支部は同區在住會員の固き結束より成り、當面の目的は區民として先づ區政に潜入して婦選運動を達成せんとするにあり、引續き各區の支部も結成されやうとしてゐる。

市町村政こそは、婦人の最も近づき易き政治である。市町村政は、臺所の延長であり、家庭の延長である。市町村の教育衛生、道路、塵埃、糞尿の諸問題は其儘家庭内の實際生活の諸問題に他ならないのである。

市町村民としての婦人の自覺は當然の結果として、公民權要求運動を招來する。この自覺に根ざしての要求であつてこそ初めて、具體的な、實際的な運動となり來り、婦人の大衆を、あるがまゝの境地より組織する事が出來る。

現在迄、中央の運動に集注して來つた婦選獲得同盟は、往々にして運動の抽象的に過ぐるを難ぜられないでもなかつたが、今後に於ける此方面への進出は、蓋し當然見るべかりし具體的進展とはいへ大に期待すべきものがあらう。

婦選ニュース

▽婦選案第五十四議會へ提出

前議會閉院式後直ちに運動に着手した五十四議會への婦選諸案は、別項の如く、提出者に各派を網羅して十二月廿六日開院式當日、參政權は田川大吉郎公民權は井上孝哉、結社權は山枡儀重の諸氏より、何れも改正法律案として提出された。

(第十頁參照)

▽東西婦選請願提出

兼ねて全國より署名調印を集めつゝあつた婦選獲得同盟の請願書約二萬は同じく全關西婦人聯合會の三萬と共に、十二月廿七日提出された。

(詳細は第十一頁記事參照)

▽本年度婦選議會運動聯合

前議會で聯合運動の實績を擧げた縁か、今議會に對しては、十一月已に全關西婦人聯合會より婦選獲得同盟に提携の申込あり、爾來聯合運動をつゞけたが十二月に入りて、婦人參政同盟又申込むに至つたので、十二月十九日、左記三團体に日本婦人參政權協會を加へて、改めて聯合運動の申合せをなした。

▽婦選案提出の打合會

前記聯合成るや、十二月廿三日本郷文化アパートメントに於て、本年度の提出代議士と、各團体幹部は集合して、詳細の打合を行ひ、種々の懇談を交した。

▽婦選獲得同盟創立記念週間

婦選獲得同盟では、創立三周年記念日の十二月十四日夜、國民講堂に婦選演說會を開くと共に、市内の各所に、會員懇談の小集を催した。

(別項記念週間記事參照)

▽婦選獲得同盟四谷支部創立

四谷區在住の婦選獲得同盟會員は十二月十七日、同區山田わか氏方にて四谷支部を創立、新春早々盛大な發會式を擧げる事に内定した。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

内外時事

▼第五十四議會開く

第五十四議會は、客冬十二月廿四日召集廿六日開院式、廿七日より本議會に入つたが衆議院の各常任委員長は、廿七日互選の結果、左の通り決定した。

豫算委員長　武内作平(民政)
決算委員長　湯淺凡平(新政)
懲罰委員長　横山勝太郎(民政)
請願委員長　中村友信(民政)

衆議院に於ては、今議會は、政友會は解散を惜して政策を行はんとし、民政黨は野黨を率ゐ不信任案を以て爭はんとする狀勢にあり、その前哨戰で與黨が慘敗した爲に、與黨内に已に波瀾が起つてゐる。

貴族院に於ては、近衞公等の研究會脫退後新團組織の影響を受けて分解作用は益々進み、茶話會、無所屬兩派間に合同の氣運動き客冬遂に衆院各派を横斷する反政府聯盟戊辰クラブ成り、一月廿一日を期して發會式を擧げる事となつたが、貴院がかく反政府的色彩を帶びた事は、稀な現象であるから、再開後の議會は如何なる風雲を捲き起すやは、豫想し難い。

何れにしても解散は免れ難いらしく、與黨、野黨共に、その準備に怠りはないし、一方無產政黨側も解散を見越して各無產黨間の地盤の協定其他種々の策戰を凝らしてゐる。

▼東京市長遂に辭職

西久保東京市長に對する反對派の不信任案は十一月廿九日提出され、十二月一日の市會に初めて上程されたが、未決定のまゝ翌二日に延會され、二日の市會では亂鬪の結果遂に流血の不祥事を惹起し更に七、八兩日に亘つて對議の結果、八日漸く八票差で通過した。〔投票總數七九票、贊成四三反對三五票、無效一票〕

市長は直ちに辭職の擧に出でず、不信任案を不當とし、東京府知事を經て内務大臣に市會解散の申請を試ると同時に、一般市民に對して左の聲明書を發した。

吾々當事者はこの不當なる決議に對し立憲的動作に出て直に市會解散の申立手續をとることを聲明す

内務省ではこの内申を先例に基き諒許すべき筋合に非ずと卻下したので、九日市長助役は遂に辭職を決行し、辭職承認の緊急市會は十二日開かれ、菊地内務部長が市長職務官掌に命ぜられた因に不信任案の内意は左の如し。

市長西久保弘道氏を信任せざるの決議
東京市會は市長西久保弘道君を信任せず

理　由

大震火災の後を承け復興途上にある我東京市は綱紀内にぶん亂して事務の停滯を來し外施設よろしきを失し治績がう見るべきものなし、加ふるにさきに市長に提案せられたる二三重要案件の如きはあるひは再考を求めらるゝが如き市長政の擧がらざる今日より甚だしきはなし、然るに市當局はこの責任を自覺して處決するの途を知らず、これ實に市政運用上一大障害を來すものなりと信ず、よつて本案を提出する所以なり

提出者　倉田金三郎、西川嘉門、近藤達兒、贊成者　橋本直一外三十一名

尚二日の暴力市會で負傷した小俣市議が、十二日の市長辭職承認市會に病体を運んで市長追ひ出しの黑幕の一切を告白演說して市政をけがした幾多の怪事實を暴露した。

後任市長の問題も、候補者多數で容易に決定を見ず、東京市は首なしで年を越える事となつた。

▼朝鮮總督更迭

軍縮會議全權の大任を果して歸朝した齋藤朝鮮總督は、其后健康の優れぬ爲、遂に辭任を決意したので、田中首相は他の適任者を顧みず、直ちに後任として山梨牛造大將を起用せんとした爲、各方面に强硬なる反對起り、首相として人事的手腕疑はれたので一時は首相も困却したが遂に山梨大將に決定十二月十日、親任式を行はせられた。

更に湯淺政務總監も辭任、後任は池上四郎氏と決定、廿六日親任式が行はれた。

▲暴行代議士判決

十月十三日を最初として過ぐる數回の公判廷に兒戲に等しい醜い議會の亂鬪を如實に再現して物笑の種となつてゐた今春第五十二議會最中の政友十代議士にかゝる議會暴行事件公判は去月二十八日檢事の求刑につゞいて黨友のために起つた二十一名の辯護士の痛烈な辯論の後本月二日結審を見てゐたが遂に十六日午前十時東京地方裁判所刑事代理部假法廷で垂水裁判長から左の通り判決言渡しがあつた

全國婦選請願議會へ提出〔記事參照〕

傷害並に公務執行妨害罪

懲役三ケ月〔執行猶豫一年間〕　藤波淸人〔四〇〕
〔求刑懲役三ケ月執行猶豫付〕

▲懲役同上〔同上〕　坂井大輔〔四一〕
〔求刑四ケ月同上〕

公務執行妨害並に文書毀棄罪

▲無罪　三善淸之〔六九〕
〔求刑同二ケ月同上〕

▲禁錮二ケ月〔執行猶豫一年間〕　吉良元夫〔六一〕
〔求刑同三ケ月同上〕

傷害罪

▲罰金三百圓　滸原淸平〔四七〕
〔求刑罰金五十圓〕

▲同上　松岡俊三〔四六〕
〔求刑同五十圓〕

▲同上　廣瀬爲久〔五二〕
〔求刑同五十圓〕

▲同上　青木精一〔四一〕
〔求刑同五十圓〕

暴行

▲罰金五十圓　堀切善兵衛〔四六〕
〔求刑同二十圓〕

▲同上　近藤達兒〔五三〕
〔求刑同二十圓〕

▼鐵道新線三十二線決定

小川鐵相の積極政策即ち昭和三年度以降十ケ年間に亘る鐵道建設豫算案及敷設法豫定線に追加すべき新線を含む鐵道計劃は、十二月廿日の閣議で決定發表したが豫算計上の新線は三十二、敷設法豫定線追加の新線十四、建設費六億五千八百八十三萬一千圓。全國的に鐵道網の普行を計ると見えて、事實は黨略本位の計劃といふので廿六日の鐵道會議には種々論爭もあつたが結局原案可決となつた。

▼休銀支拂開始と十五銀整理決定

歳末を控えて休銀問題は便法により拂戾をする事となつた結果、愈々十二月八日から村井、中井、中澤の三銀行が一齊に小口預金者への拂戾を開始し左右田は便法によらぬので、七日開始したが、何處も案外閑散であつた。

單獨整理と決定した十五銀行の新整理案はあつたが遂に銀行側の新條件容れられ、日銀より八千萬圓の融資を受くる事となり、株主總會の承認を得る事となつた。

▼各無產政黨の大會

十一月廿七、八、九日の日本勞農黨全國大會を初めとして、日本農民黨は十二月一日社會民衆黨は十二月四、五、勞働農民黨は十二月十、十一、十二の三日間各大會を開催したが、無產政黨戰線統一問題に就ては、各黨共議論沸騰し、日勞黨は飽迄も福本イズム排除を單一絕對條件とし、社民黨は、日勞黨の提唱は左翼共產派の陰謀なりとして左翼共產派勞農黨の提唱と共に排斥し、農民黨は重大問題として戰線統一研究會を設けて愼重研究する事となつたが、勞農黨は飽迄合同速進に努力する事と決した。

因に役員改選では、日勞黨は麻生久氏新に書記長となり、農民黨幹事長平野力三社民黨中央執行委員長安部磯雄、書記長片山哲○勞農黨中央執行委員長大山郁夫書記長細迫兼光氏の諸氏は何れも重任した。尚日勞黨は、黨首をおかず、中央執行委員の合議制とし農民黨は依然黨首を保留した。

▼第四回軍縮準備會議と米國の軍備擴張

國際聯盟主催第四回軍縮準備委員會は十一月三十日からジユネーヴに於て開會された。參加國は聯盟加入各國の外米國露國が參加した爲特に世界の注意を喚起した。

右委員會は四日間の會議に於て本年一月二十日から保障委員會を開くこと、及三月十五日から第五回軍縮準備委員會を開くことを決定して散會した。

米國はかの日英米三國軍縮會議に於てどこまでも英國と張合つてこの對等を要求し、遂に同會議なして不調にいたらしめたのであつたが、最近大頭領及海軍郷から軍備の大擴張案を發表した。

それによると、保留されてゐた一萬噸級六隻の巡洋艦の起工を出來るだけ速に行ふ他、更に一萬噸級巡洋艦二十六隻航空母艦三隻、大型潜水艦五隻、嚮導驅逐艦十八隻、主力艦の代艦四隻、合計五十六隻、この費用十一億乃至十四億弗のに適する五年計劃の建造案を今議會に提出するとの事である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

▼廣東の共産革命と其後

張發奎の手中に歸した廣東に、十二月十一日再び革命が起り、張氏を破つて廣東ソヴィエット政府を持立した。然して暴動、略奪到らざるなく無政府狀態を出現したが、十三日李濟林氏等の奮戰により國民黨の手中に歸した。南京政府は氏の革命を以てソヴィエットロシアの計劃後援になるものとして十五日對露西亞との國交を斷絶する旨を宣し、國民黨以下各省のソヴィエット領事に向つてその撤退を要求した。かくて十六日には漢口の露國領事を占領して館員並にロシア人を逮捕したりした。

氏の革命に對して國民黨内の共產派である汪兆銘氏は何等關係なき事を宣言したが、南京政府は彼等を查問に附することゝした。

▼楊氏の失言

北京元政府の大元帥張作霖氏の懐刀として我吉澤公使と滿蒙交渉にあたつてゐる揚宇霆氏は十一月二十九日英米記者團に對して、

「滿鐵會社は米國から金を借るさうであるが、それはかへつて日本の滿洲保持を強固にするものだから反對する。米國はむしろ直接に支那に借したらしい。尚滿鐵の借りる金は政治上の目的に使はれるものである云々」

といつた排日的な聲明をした。

これに對して吉澤公使は直にこれを反駁したが、この爲め滿蒙交渉を困難ならしむるおそれがなくもない。

▼對支再出兵?

北軍は徐州によつて南軍及馮軍の猛襲にあつて全く奪取されやうとした。然し北軍の張軍がこれを援けた爲め、漸く維持することが出來たが、若し徐州が陷落すれば、濟南に危險が迫る譯であるからとて、藤田濟南總領事は、八日政府に對て出兵を要求して來たりした。

然し徐州は遂に十七日に南軍の何應欽のために奪はれてしまつた。

そこで愈々我政府は萬一に備ふるため二十一日先づ二百名を上陸さすべく軍艦長良の出動を命じたが、政府は進んで應急の處置をとるべく、陸軍の出動は準備が出來てゐると聲明してゐる。

戰局は、馮玉祥軍、南京軍並に山西の閻錫山軍が共同して北軍に迫つてゐるので、目下の所、北軍の旗色があまりよくないようである。

此の形勢に對して、英佛公使は頻りに日本の出兵を促してゐるが、馮氏は上海の矢田領事に對して、日本の出兵計劃の放棄を非公式に懇請して來てゐる。

▼國際勞働協會婦人勞働會議二つ

國際勞働協會は、十二月十日第二回總會に於て、婦人勞働委員會の提出になる二つの重要議案を可決した。一は鑛山に於ける女子の坑内勞働禁止を、國際勞働會議に於て提起する事、一は鑛山に於ける女子の徹夜作業禁止を、政府當局者並に鑛山勞働事情調査會に要望する事である。

□研究會開催

總選擧と婦人　東京朝日論說委員　關口泰氏

來る一月二十七、八日頃事務所で開催の筈です。期日は確定次第御知らせしますから、出席希望者は御一報願ひます。尚研究會出席者は、關口氏著「普選講座」(朝日新聞發行六十錢)を讀んでおいて下さい。

主催　對總選擧特別委員會

□會友懇談會開催

▼期日　一月十四日(土)午後一時半より

▼會場　本郷元町文化アパートメントにて

會友の方々及會に御理解ある男子の方達をお招きして、婦選問題及會についての懇談をすることゝしました。

主催　會員委員會

婦選演說會の記

金子茂

□

此度は銀座だからビラも蒔いたらといふ事で、淡紅のビラ入千枚は出來上つたが肝心の撒き手が中々ない。事務所の今井さん、中間さんに私が出ても、もう五六人なくてはあの銀座通りには物の數でもないと、種々奔走した結果、漸く婦風會から松下さんを初め三人ほどのお手が戴ける事になり、一度斷つて來た會員の田中顧子さんも、又加はる事が出來る樣になつたので、勇みたつて、三時銀座の松坂屋に勢揃ひし、三時半ごろから銀座通の兩側三四箇所で、歳暮の買物に雜踏する連中を襲撃する。目抜きの地點とて、撒き手の勢も大に當るべからざるものあり。

一足先に會場に引上げて、準備をする間もなく、婦人の聽衆が二三見える。金屏を後に今日の司會者久布白總務理事が、壇上に立つたのは正六時、まづ感冒を犯して出た八木橋女史が、聲は低い乍ら、創立當時の思ひ出といふよりは、當時の弱腰の自分が、如何に今日粘りづよく運動に腰を据えたかを、泌々と語り、第二席の佛教女子青年會の新人杉本敎子女史は「佛教婦人の觀たる婦選」の題下に、明快な口調で「佛敎は決して消極的でない、佛敎婦人には大積極的に社會運動にも起つべし、それこそ大乘の精神に規り、釋尊の志に添ふものであると說いた。鹽原女史の「議會運動のはなし」は、又ずつと碎けて、實際運動の苦心を如實に聽衆の心に描かせ、次で生田花世夫人は、あの愼しやかな、然も情熱をこめたものなつかしい調子で、しんみりと小一時間、東西の詩をひき歌を繰つて、夫人が家庭婦人の立場にゐて婦選運動に寄せる想ひを述べると共に、現在の運動を激勵した。其一言一句、其儘美しい散文詩なので聽衆はすつかり惹き入れられ、滿堂寂として、これが參政權の演說會かと思はれる程であつた。

□

更に、女子教育問題と婦選について話して戴く筈の河崎なつ子氏は、據ない急用で、殘念乍ら不參であつたが、竹内茂代氏の「都下の淨化」に二業地廢止の熱辯を振へると、市川房枝氏が、「婦選獲得同盟の將來」を過去より現在をこめて、醇々乎として說き來り、說き去つたのは、寔に婦選大演說會の名を辱めないものであつた。

かくて十時、聽衆は尠かつたが、婦人が多く市街自動車の女車掌さんや、尼さん方も見え、其一人々々の胸に深い婦選のイメージを刻む事に成功して久布白氏の挨拶と共に、この會は閉ぢられた。

二つの訃

—林田龜太郎氏逝去と河上哲太代議士母堂の危篤—

かねて心臟病で療病中であつた林田龜太郎氏は、幾度か危い所を凌へたが、最近大に經過良好であつた處、遂に十二月一日、逝去された。氏は日本の婦選運動には、最初から熱心に贊成、盡力され、院内の運動は殆ど一手に引受けて居られた位であつたのに遺憾此上ない。

又河上哲太代議士の母堂は十二月十八日神詣の歸途を、自動車に衝突、重症をおひ、遂に永眠せられた。母堂は非常な賢母で孝行で聞えた河上氏は、常に己が母堂への尊敬が、婦選運動を援ける心を生んだのであると語つて居られたので、一層哀悼に耐へない。

茲に謹しんで御兩名の逝去を悼む次第である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時評

東京市の市長に就て

久布白落實

一

昭和二年十二月卅一日となりました。內外多事と思はれた年の暮です。然し私共東京市民は終ひに市長を持たずして越年しやうとして居ます。昨年の末市長の選擧で大騷ぎをしてやつと呼吸つく間もなく、又々市長問題でごつた返して居ます。頑丈な西久保市長は僅かに壹年壹ケ月の短日月で其椅子を去るの止むを得ざるに到りました。市會議員の多數者は事務澁滯の旗を押し立て、不信任案を決議して、辭職を迫りました。市長は顧みて澁滯の事實なしと云つて勸告を退け、不信任案の通過に於ては市會の解散を上請し、それの聽取せられざるに及んで斷然として去られました。

二

事務澁滯であつたか無かつたか、市の機關の內容を審かにせぬ私共に明言する事は出來ませぬが、如何に手腕秀でた方であつても僅か一年立つかたゝぬの間に、この東洋第一の東京市と云ふ大世帶を、自由自在に切り盛せられる譯には參りますまい。市民の代表たる市會議員諸氏が適任者として選ばれたものであつて見れば、少くとも任期の間位は、特別の失態なき限りは市長を助けて市政に從事すべきでは在りますまいか。如何に內閣が變り政黨が代つたとしても、それを一々自治制にまで持ち込んで、これぞと云ふ甚だしき失態もないのに、丸で不德漢でも追出すやうな仕打を爲すことは、大都市の市民として爲すべき事でないと申す可きでせう。

三

市長に對して求め度い事は、誰れしも思ふ處ですがどうか政黨に超然として立つて欲しい事です。政黨政事の當然の結果として、多少の動搖は免れぬかも知れませぬが、然し自治制として立つからには、せめて市長の椅子位は、そう一々內閣の更迭と共にグラ附かぬやうに有り度いものと思ひます。第二には市政に精通して市を了解する人で有りたいと思ひます。第三の要件は任期の間落付いて、出來る丈永く其位置に止つて欲しい事です。

四

以上の注文を出して見ても、若し東京市民が何等市政を解せず、又解し樣とつとめても、少數の市會議員の爲す儘に放任して居るとすれば、昨今のやうな事も今後何回繰返さるゝか知れますまい。要は市民に特に婦人に最一層の責任感と理解とが有り度い事です。何とかして遲れ馳せながら、各區に區政の理解を止むる道を講じたい、全東京市の婦人又少くとも其內の指導者たる人々をして、眞に市政に對する了解を進めたいと思ひます。

リバプールは今度婦人市長を擧げました。全市で廿五年間、小供の爲めに苦勞した婦人だそうです。市を美しく市を眞から了解する人として擧げられた譯です。市の經濟、市の衞生、市の生活の安定、市の娛樂、市の敎育組織凡べて市々を大なる一家と見て、眞に市民の幸福を計り、且つ又國家の首都として全國に對し、又世界に對し、其面目を恥しめず堂々たる歩みを爲さしむる爲めに、全身全力を盡す人を得たいものです。そして市民が常に其行に了解を持ち力を致したいものです。次の市長として廿餘名の候補者が擧つて居るやうですが、私共は如上の心持ちを以つて、適任者を得たいと冀ふものです。(昭和二年十二月卅一日)

母子扶助法案葬らるべきか

小林珠子

議會は開かれたが、今年も母子扶助法は到底提出にはなるまいといふ噂がしきりに聞える。歲末の新聞をみれば、この悲劇。

□子供の學費に萬引する母

若林某女(四三)は一昨年夫病死後、七人の子を抱へ、生活苦の中から、四人迄中學校、小學校に通學せしめてゐたが、學費に窮し、遂に萬引を稼いで其足しとして來た所、遂に某呉服店にて萬引逃走せんとして捕はれた。

學費のために萬引してまでも學校敎育をさづけるとは? これは學校敎育に中毒してる時代相とも云へる。人間とその魂を造るを忘れていたずらに衣の美、外觀の飾りにのみとらわれて眞の敎育の意義を解さぬ母であり、又いとし子を敎育せんと努めて敎育を破壞してゐる愚なる母である、かゝる種の女性に母性のための成人敎育が一しほに切望される。

□父は生活難で氣が狂ひ子は往來で拾ひ食ひ

寒い朝に巡査が發見したどん底――龜戶天神境內を涙ふき／＼拾ひ食ひしてゐた四つ五つのみすぼらしい子供、調べてみたら、子供の父(四二)は、養父(七三)が、三年越中風でねたきりの上、妻(三四)は產後の肥立が惡く赤子を抱へて今日の日も分らぬ有様、に加へて、當人もこの夏までは建具職でどうやら働いてゐたが、足を傷けて失職し、貧窮のどん底に落ちたので遂に發狂して、程近い道路をさまよふてゐた。

婦人界片々

×

東京市外に國粹會の某少將令嬢蹂躪され、一大センセーションを起す。但し反動派の令嬢なるが故に非ず、思想的に何等關係なき凌辱事件なり。茲に於て貞操は死を以て守るべきや否やの問題、昭和の女學生間に一大問題となり、私立女學校競つて生徒の回答を新聞に載せる。即ち答の大部分は、死を以て守るべしと。尤もこれは學校の敎室でかいた答案と知れ。

×

往年フエミニストで自他共に許した某私立高女校長、此問題で、生命よりも貞操をと謂ふ。茲に於て片々子曰く、「乞ふ男子も貞操を死守せよ。」

×

この問題の餘波の一、波多野某、女の夜道の危險を說いて、職業婦人の爲に、午後四時聯盟を提唱したはよいが、其中に「カフエーの女給などは論なものでなし」の一句から、端なくもカフエー從業員聯盟から謝罪文要求の決議文をつきつけられた。

×

ともかくも、モガの本質は、速かに全國女學生を風靡しつゝある事實は―。繪葉書屋の店頭を飾る東西映畫俳優のプロマイドは、今や其最有力なる購買者を女學生に見出しつゝあるといふので、京阪地方の女學校長大恐慌。長野高女では、斷髮禁發布、彥根高女では、洋服の制服は經濟乍ら、上に着る外套の美を競ふを恐れて、安物のマントに制限。それでも外見で制限出來る物の內はいゝが……

×

神戶の某高女四年生、學校敎師に叱られ「級長としての面目立たず」とあつて劇藥自殺。

×

東京でも市敎育局、毛斷女敎員に嚴重な警告を發し、それでも改めない時は、斷乎たる處置に出ると宣言。

×

關東婦人同盟の全國組織、歩を進め

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

三年越の病父頻死の妻、餓に泣く子、そして一家の世帯主としての彼自らは身の自由を欠きそして貧困のどん底に落ち込んだとならばそれは信念の無いこうした社會の人には精神の異常を來すのも無理からぬ事であろふ組織に缺陷の多い社會に住み、そして時にも金にもあまりに力を持たぬ私はがんぜない四歳の子供が生きんが爲に拾ひ食ひするみぢめな樣を見せられるよりは　むしろ（決して理想では無いが）國有として國家が子供を育てゝゐろ他國の法律をさへ最後には願はしいとまで思はせられる。

□押し迫る歳末の寒空に貧に窮する百餘名

府下尾久町方面の貧困者調査では洗ふが如き赤貧の中でも目立つ數名◇佐藤まつ（七三）家族二人職なく悲慘、◇上田すみ（三二）夫死亡後長女（五歳）と青物行商◇宮崎はな（六一）家族二人生計の途なし。◇山田たか（三八）寡婦、次女（一七）を頭に七人の子あり、職なし。◇中村はつ（四二）家族四人、夫五年越の病にて先頃死亡、本人目下病床に呻吟◇高木はな（三八）寡婦、造花内職次女（一五）他五人の子供あり◇

紙上に報ぜられるが如く悲慘のどん底生活に生をのろひつゝも生き續けてゐねばならぬ人々の數多いのは、無論經濟組織や家族制度の不滿缺陷にも因してゐるのであらふが務めてもはげんでも開くよしも無い云はゞ宗教的に云ふ不運に運命附けられた人は別として多くはその人々の根本の心掛のよしあしに遠因してゐると思ふ、今はそれをせめてゐる場合でない、この不幸なしかも幼い孤兒や老い衰へて身寄り頼りのない者はやはり國家が義務を感じ國民一般が負擔せねばならぬ。

又一方子女をかゝへ母なるが故に貧困に泣く同性が安心してその母性の天職の達成を祈るとともに來議會には母子扶助法案の上程され共の可決を見るまでは心の誠、力の總べてをあげて輿論を動かしその方面への活動をつゞけたいと願ふ。

貞操平等の獲得

金子しげり

關西百五十萬婦人を打つて一丸となした、全關西婦人聯合會は、昨秋の大會席上滿場一致で可決した婦選三案の改正法律案提出並に請願の提出について、爾來關東側の婦選獲得同盟と專ら聯絡を執つて、實際運動を行ひ來つた結果、舊冬めでたく目的通りに、それぞれの提出が行はれた。

所で同會は本年、更に今一つ大きた對議會運動を決行しやうとし、已に其運動を開始した。それは卽ち、前者と同樣、大會決議の貞操平等に關する刑法改正の法律案提出の運動なのである。

昨年度の婦人界にとつて、實質に於て最も著しい收穫は、橫田前大審院長によつて下された男子にも貞操の義務ありといふ、大審院の新判決例であらう。永年此問題の爲に苦心し來つた矯風會を初め、廢娼運動に携はる者其他の凡ゆる婦人團體も擧つて、婦人の世界の黎明來ると欣喜した更に、近々改正せらるべき刑法改正案中にも、姦通罪の上に現はれたる從來の甚しき男女道德二重標準が撤廢され、平等の貞操觀念に基き男子の姦通を罪するやう、定められて居る事は、この喜びを深めるものであり、其の實現の一日も早からん事は、婦人全體の願となつた。

然し乍ら今日までに、此事について婦人側の組織的な實際運動は未だ生れてゐなかつた。尤も婦人參政同盟（高橋千代、中林すみ子氏等）は已に請願運動を開始し、女子參政協會（山根菊子氏）女權同盟（堺川かた子氏）などでも相次で運動を起すやうに傳へられたが、今以てはつきりした運動らしい運動として、吾々の前に展開して來てはゐない。矯風會や廓淸會も當面の廢娼運動に全力を擧げ盡して、一寸この方に手の廻りかねるやにも見える。

この際に當つて、東京側に先手を打つて關西側が、結束してこの猛運動を開始した事は、誠に欣ばしい事であり、偏に其達成を祈ると共に、更に關東側の組織的な協力が加はり、此の運動が全日本女性大衆の運動とまで擴大せられる事を望んで止まない。

全關西婦人聯合會は、この貞操平等獲得の運動に於て、一擧改正法律案の提出を目指したが、今日までに未だ請願以上に出でなかつたこの運動を建議案を一氣に超えて法律案といふ飛躍は、相當實現が困難なものと、一見られたにも不拘、舊冬已に星島二郎代議士が、法律案提出を受諾され、一切を引受けた上、新春休會明けの議會に早速提出の運びに迄、事の進捗を見たのであつた。

これが兩三年前の議會ならば、到底考る丈でも不可能といふ狀態か。尤にあつた事を思ふと、時代の力の著しさを思はずには居られないではないも星島氏一人の力のみでは、氏が如何に全力を堵されても、尙未だ相當の困難はあるのだから、實戰上に於ても、更に有力なる贊成議員の數名を得て、その人々の積極的な協力を得るやうに、力ある運動の必要があるものといはねばならぬ。

それにしても、先頃の某少將令孃凌辱殺害事件を通じて私達に印象されたものは、日本の貞操觀念が、尙未だ女性に貞操死守を求むる偏務的不平等觀上に嚴立してゐる事であつた。

更に彼の小俣東京市議夫人の奇怪なる檢束事件の如きも、婦人の立場より見れば實に許し難き事實がある。

男子の理性は今や因襲を破つて法制上に婦人向上の途を拓くの勢を示すと雖も、三千年來其胸に巢喰ふ封建的な感情の根強さは、尙且つ幾多の犧牲を求め、悲劇を產む力を有して居る。

茲に私達は、貞操平等獲得運動が、單なる法律改正運動のみでない事を明かに認識すると共に、他方にその運動を起す必要を痛切に感じない譯にはゆかない。

社民黨にも社會婦人同盟生る。關西赤日勞系の關西婦人同盟組織成らんとし、總選擧を前に、無產各派の女軍陣容整はんとす。

×

十二月中旬、宮崎市の直訴狂女、秩父宮殿下宛の直訴狀を懷に、又々大手門徘徊。狂へども一系亂れぬ願の筋よ、哀れ。

×

仙臺婦人聯盟、新兵宿舍を歷訪して、禁酒節約な求めた活動、岡山縣琴浦町では婦人會、並に女子青年會で婦選反對の獅子吼をなす。同じ地方の婦人會でも、處變れば又品もかはる。

×

婦人の海外移民を目的とする日本婦人海外協會なるもの、名流婦人の名をズラリと並べて舊冬發會式擧行。主唱者は龍田松枝女。出來てよい會乍ら、下手に育つては困るだらうと、大分心配のし手もある樣子。

×

國際勞働協會總會で婦人委員會提出の二決議可決。一は鑛山に於ける女子徹夜業禁止。二は、鑛山に於ける女子の坑內勞働禁止を、國際勞働會議に提起する事日本といふ國は外國へ持出して恥曝さねば改めないといふコツをのみこんだやり方。

×

東大文學部、來年度より女子聽講を廢止。原因は敎室狹隘の爲。誰か、敎室を寄附しませんか。どうです、そこらの女子敎育振興家の方々。

×

女看守も典獄まで昇進出來るやう、監獄法近く改正の豫定。

×

日本郵船、アマ（女事務員）を採用、婦人職業海上にまで擴張。

×

婦人黨生る。但しノルウエーになり。

×

汎太平洋婦人會議の代表選考委員會生る。委員長井上秀子女史、德川汎太平洋協會々長の命によりて組織。お役目御苦勞、どうか名實伴はる日本婦人の代表者を、各方面からしつかり選考の事、賴む。

女性解放への途

——女權の進展を相續法改正案に於て見る——

大濱英子

明治維新は文化史的に之をみれば王政復古と言ふことゝ、社會生活の歐洲化といふこと、兎に角この方面に一番著しい特質があつたかと思はれます。そして社會生活のヨーロッパ化と言ふことは、結局封建制度の崩壊より個人主義への推移に外なりません。法律學ではこの進化過程を「身分より契約へ」と言ふ言葉で言ひ表はすのださうです。げにも封建的社會組織は、身分にその基礎を置いたのでした。士農工商、君臣、親分、子分の關係が即ちそれです。各人の權利義務は階級的地位によつて決定せられ、又人と人との關係は上下の身分關係で規範づけられました。だが個人主義は法律の上から、この階級身分の觀念を一掃し去りました。そして各人を法律上平等の地位——形式的ではあつたが——に置き、人と人との關係は、對等の契約で規範する樣になりました。

×

此の各人平等の自然法思想が、近代文明の基調であり、人類解放の曙音であつたことは否むべくもありません。のみならずこの平等の思想こそは、實に女權運動の思想的出發點でもあつたのです。併し、この平等の思想はその歷史的進展の過程に於て、二つの反對思想に遭遇しました女性賤視の思想と家族制度がそれなのです。兩者とも長い〳〵歷史を有する思想ではありますが、封建社會は實にその最後のページたるべかりしものでした。フランス革命に其の思想的基礎をあたへた自然法哲學の權威で、且近代デモクラシーの開祖とも言ふべきルソーでさへが、婦人を參政權の範圍から除外したのでした。それがためにメリー、ウオルストンクラフトをして憤激せしめた位です。

×

それはともかくとして、この自然法思想即ち個人主義思想は、又明治維新に於ける吾が政治及法律の指導原理ともなつたのです。兎に角日本の舊民法は、フランスの法學者ボアソナード教授の起草に係るものでありましたが、親族相續篇だけは、吾國從來の民族習慣に關係するところが多かつたので、この部分だけは邦人の手でなつたものでしたが、この法典がいよ〳〵明治二十三年に發布せらるゝや、「民法出でゝ、忠孝亡ぶ」との叫びが起つたので、明治十二年以來の苦心の結果たる舊民法も、遂に施行せられずに了つてしまひました。その後獨逸民法に倣つて、邦人のみの手によつて出來上つたものが現行の民法典なのです。

×

民法典出でて忠孝亡ぶといふ攻撃の的は、一體何だつたでせうか。それはとりもなほさず舊民法が餘りに人權を主張し、個人主義に偏したといふ點に外なりません。そしてこの個人主義思想が、それほどまでに當時批難せられたのは、家族主義の傳統があつたからです。この家族主義の影響が一番大きいところは民法中でも、親族法と相續法とに外なりません。

家族主義は家長權の尊重、男系の尊重、家督と財産相續の合一といふことを、その中心思想としてゐます現行の相續法中、フェミニストの立場から一番眼に着く部分は、この三つの思想に基づく規定なのです。そして此の度の改正によつてこれらの思想に基づいて、婦人の上に課せられてあるハンデキャップが一部なりとも撤回せられんとしてゐます。これから簡單にその要點を指摘してみませう。

×

先づ家督相續の順位についてみますに、男系尊重の結果現在は、男系優先の原則を採り摘出子(正妻の子)が女である場合には、庶子(正妻外の子で認知せられた子)が優先して相續をなすといふことになつて居ります。民法が一面に於て一夫一婦の婚姻制を採用しながら、他方に於て婚姻外の子——庶子——をして婚姻に依る子に優先して家督相續者たらしめるとは、何と言ふ矛盾でせうこれは明かに一夫一婦主義の破壊であり、正妻に對する侮辱に外なりません。家督相續が男子でなければならなかつた封建時代ならともかく、現代に於ては實に言はれのないことゝいはねばなりません。そこで改正案では、摘出女子が庶子に先立つて相續するものとしてゐます。此の點は明に性道徳意識の向上を意味すると共に、女性の人格尊重の一表現と思はれます。

×

又改正案では戸主たりし入夫の離婚又は入夫の死亡による家督相續の場合にても、妻は庶子に先だつて相續人となすことになつて居ります此點は當然過ぎるほど當然のことであつて、この一點丈でも如何に現行民法が女性を無視してゐたかゞわかります。元來入夫が戸主となつたのは、女戸主との婚姻の結果であるので、その入夫が離婚、婚姻の取消又は入夫の死亡に依り家督相續が開始した場合に於ては、摘出子ある場合は兎に角、そうでない場合には戸主權は當然妻に移るべきであつて、入夫と女との間に生れた庶子をして當然相續人とすることは、如何にも不合理と言はねばなりません。

×

尚女戸主の入夫婚姻の場合、現行法では入夫が戸主となるのを本則として居ります。從つて入夫は家長權も財産の管理權も取得するのですが改正案では女戸主が依然として戸主の地位に留まることを本則としてゐます。即ち家長權の行使について、女よりも男を以て優れりとする女卑

婦選獲得同盟運動資金募集 觀劇會豫告

▼時 昭和三年一月十五日(日)後一時、夜六時の二回
▼所 麹町區内山下町帝國ホテル演藝場に於て
▼觀劇券 二圓、一圓五十錢、八十錢(前賣は事務所當日は受付にて)

新劇協會公演

一、マダムX 仲木貞一作 三幕
二、盜人 前田河廣一郎作 一幕
三、地下鐵サム 新青年所載 マッカレー原作 金子洋文脚色 七幕

初春早々で恐入りますが、運動に御贊助下さる皆樣方として、ぜひ共御後援を願ひます。其代り、新年にふさはしい、輕い、明るい、安價なお芝居を選びました積でございます。これなら同じお願ひいたしますにも、映畫會と大差ない御負擔だと存じます。日も十五日正月の、しかもマチネーもあります事故、お若い方にぜひ御利用いただきたく、御揃ひで、御觀覽下さいますよう、お願ひ申上げます。團体の御申込には特に御切符は、左記宛御申込次第、お送りいたします。相談申上げます。

麹町區麹町四丁目五番地
婦選獲得同盟財務委員會
電話九段一七一九
振替東京七〇三八三

の思想を去り、男女同權論者の主張が茲に具現され樣としてゐます。

又家督相續人の指定の場合、現行法が戸主は妻の同意なしに單獨に之をなし得るとしてゐるのに對し、改正案はその妻の同意を必要としてゐます。これまた當然のことで、家名を繼がせ、協力して築き上げた財産を讓るべき相續人を指定するに、夫だけの獨斷で決定することは餘りに專横な話しです。

×

封建社會に於ては、家を以て經濟組織の單位とした結果、家督相續と財産相續と切りはなして考へることがありませんでした。この思想が現行民法にも繼承せられて、家督相續人が戸主の財産全部を承繼することになり、寡婦は勿論のこと、相續人以外の兄弟姉妹も一文なりとも相續財産の分前にありつけないことになつてゐます。相續人が寡婦の實子であり、しかも家庭が平和である場合問題はないでせうが、一度そこに紛糾が醸された場合、夫の在生中に協力して築き上げた財産全部が相續者のものになつてしまふのですから、寡婦は實にみじめな地位に陷らざるを得ません。殊に相續人が養子の場合はなほさらのことです。現行法は實に「女は三界に家なし」とか「幼にしては父に從ひ、嫁しては夫に從ひ老いては子に從へ」との封建的道德思想をそのまゝ裏書してゐるといつてよいでせう。

そこで改正案は家督相續人は前戸主より受繼いだ財産中、家を維持するに必要な財産以外は、其兄弟姉妹及寡婦にも分讓しなければならない事になつてゐます。これによつて寡婦の財産上の地位が幾分なりとも安定することになります。

又遺産相續の場合、現行法は其の子供（男女を問はず）に相續權を認めてゐますが、寡婦には相續權を認めて居りません。この場合にも前述の家督相續の場合と同樣、寡婦にも遺産を相續せしめることが當然であつて、改正案にはこの點についても規定を設けんとしてゐます。

×

私は最近發表せられた相續法改正要項中婦人に關係ある部分の主なものを指摘して來たのでしたが、これ丈を以て今まで吾々婦人が如何に法律上虐遇せられて來たかゞわかるかと思ひます。同時に從來唱へられて來た家族制度とか、或は淳風美俗とか言ふものが今日からみれば、如何にもやましい道德觀念を多分に包藏し、しかもそれが法律によつて裏書されて來たかも知る事が出來た樣に思ひます。勿論家族制度はこれを維持すべき必要のあるものでありませんが、今日の道德思想、經濟制度乃至婦人觀と抵觸する範圍に於て徒らに傳統の御輿をかつぎまわる必要はないかと思ひます。爲政者が自發的にせよ或は受動的にせよ舊來の傳統を打破つて婦人の人格を認め、正當の地位を與へんと企てつゝあることは、假令それが全幅的のものでないにせよ、とかくフエミニスト、ムーブメントの前途の活路を開いたものとみていゝでせう。

しかしこれはほんの扉が開かれんとしてゐるに過ぎません。なほ民法中親族法は勿論の事、その他の方面に於ても婦人に課せられた足かせは決して少くありません。これらの障碍を取去つて、女子を男子と平等の地位に置き、女子隷屬の男性文化から男女協同の文化を打建てるまでにはなかなかの努力を要するかと思ひます。さなきだに法律の歩みはスローモーションであるのがその常です殊にそれが立法輿論を直接動かし得る力――參政權――を與へられてゐない女に關する問題であつてみればなほ更です。で法律上に於ける婦人の地位の向上といふ理想の實現については、先づそれがための手段として參政權の獲得が先決問題でなければなりません。

時の問題

婦人の觀たる東京市長問題

□望ましい婦選の行使

山川菊榮

相變らずの議員の醜態には、全くあいそがつきてまじめに批評する氣にさへなりません。

それにつけても普選が施行され、特に婦人が選擧權を行使するようになることは望ましいと思ひます。どの道金が物いふ世の中である限り選擧權だけで解決のつく問題ではありませんが、かういふ事實をとらへて普選の徹底と婦人參政權及び公民權の要求を高めることは特に必要だらうと思ひます。

□公民權の獲得を急ぐ

帆足みゆき

市長排斥の裏面には利權亡者の醜劣なる暗中飛躍があつたと聞く。市民に對する責任感や市政に對する眞面目さを持たない市會議員を市民の代表としておくことは市民自身の恥辱である。

私共は婦人の公民權獲得を急いで市政の革新に對する女性の責任を痛切に感ずる。

□婦人としての提案四つ

多川澄子

今回の市長追出し問題及それに絡まる諸の出來事によつて東京市政が如何に紊亂し、私利にのみ汲々として市民の幸福は念頭になき彼等職業的市議が橫暴を極はめてゐるかといふことが分りました。

又今回の市長追出は一部の市議の意見によるもので二百萬市民の聲では無かつたので、西久保市長の執つた態度は立憲的であつたにも拘らず、内務省は市會解散を許可せなかつたのは、遺憾なことでありました。之は市民が市政に冷淡なことも一つの原因です。

扨私共婦人は、今回の問題によつて次の條々を實行する必要があると思ふ。

一、市長を公選とすべきこと

一、市長の權限を擴張し市長に警察權、市會解散權をも與ふこと

一、現市會を解散して眞の意味の普選（婦選を含む）の下に、市會議員を選擧すること

一、婦人の公民權を先づ東京市丈けにでも與へること

□不平の聲を共に擧げたい

生田花世

市會の各方面の爭奪戰はなかなか手のこんだものらしく見うけられます。先日職業婦人社で、市會の内狀を話す人が來るといふ夜、行きあはせましたが生憎うかゞへませんでした。（お出がなかつたので）

利權の爭奪といふいやなものによりあつまつて、市民の幸福をあまり考へてゐないらしいことに、私も不平の聲を一諸にあげたいと存じます。

□後任難は當然

葛岡滿津子

人格高く信望厚き市長や、縣知事や、内務部長や警察署長が、政黨の犠牲になつて多年の位地を奪はれ、追出される事は今迄にザラにある事で、決して珍しい事ではないが、それが何近く、東京市民の一人として、今度の市長追出しは可成深刻なものを與へられたやうに思ふ。

當時諸紙の報導した通り都市の復興やよくは判らぬが市政の濫崩があつたとも思はれない。原因は現内閣の策動ださうだが、私はあの少年團服をつけたデブ團長、ピヤ樽團長として好々爺であつた西久保市長、野心や欲望のない如何にも恬淡とした邪心のない公平な前市長を惜しい樣な氣持で思ふ一人である。年内には市長の後任は困難と觀られてゐるといふ當然の事であらう。一年位なかつたら面白からう。そしたら少し懲りるだらう。最後に婦人市政研究會など居眠りでもしてゐたのか、此問題について躍動しなかつた事を不思議に思ふ。

□まじめな人は市長にならぬ

與謝野晶子

貧乏な日本は正義よりも何よりもお金が先に立つて勢力のある國ですから、たとへ普選で市會を改造してみたからと云つて不正なお金の利得を與へない市長は追ひ出しの憂き目を見るでせう。困つた國です。

まじめな人間が市長になるのを引受けようとは考へられません。我々は永久に氣長に戰はねばなりませんが、さりとて我々もまた衣食の不安の斷えない哀れな戰士です。皆がめざめて下さらねばならないと思ひます。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

批評欄

東京聯合婦人會について

市川房枝

□

東京聯合婦人會は來る一月下旬にその第四回の總會を開催することゝなつてゐるので、此機會に、同會についての感想を一二述べてみることゝする。

東京聯合婦人會が如何なる團體であるかについては、改めて紹介する必要もあるまいが、同會は、あの大正十二年の大震災直後に、市内の各婦人團體によつて組織され、社會、教育、政治、授産、勞働の五部に分れて活動して來た。

所が時が經つに從ひ團體組織は名のみとなつて個人組織に變り、同時に活動の範圍が擴まるにつれ、内部の不統一が表面的となつて、遂にそのまゝ維持することが出來なくなつた。

そこで大正十五年一月部を廢し、個人會員を除いて

『東京に於ける婦人團體の聯合よりなる』

として團體のみの聯合としてしまつた。然して目的を

『相互の聯絡を計り共通の目的を達する爲めに一致協力するものなり』

と定めて、各加盟團體より推薦されたる二名の代表委員を以て委員會を組織し、この委員會を決議並に執行機關とした。

役員もこの代表委員の互選により選出することとなり、現在では委員長に吉岡彌生氏（日本女醫會代表）、副委員長守屋東氏（婦人ホーム代表）書記に金子茂氏（全國廢娼同盟代表）會計に德永恕子氏（府立第二高女同窓會篁會代表）田中芳子氏（府立第一高女同窓會歐友會代表）が就任してゐる。

現在の加盟團體は、目白女子大學同窓會櫻蔭會、女子高等師範同窓會櫻蔭會、婦選獲得同盟を初めキリスト教矯風會キリスト教女子青年會、佛教女子青年會、婦人平和協會から家庭料理研究會、服裝研究會、新裝普及會の如き團體、及、親隣館や有隣園、婦人ホーム等の社會事業迄三十余團體で、殆ど東京に於ける主なる團體を包含してゐる。

□

右の如く現在の聯合婦人會は、團體組織となつてゐるが、然しその實質は、團體の聯合といふよりも、團體に屬してゐる個人、即代表委員の團體といつた方が適當してゐるのではあるまいか。

これは各加盟團體の代表委員が何れも錚々たる人達であるため、その團體である團體よりもかへつてその個人が強く印象されることも手傳つてゐるやう。然し代表委員の顏振れが始終同樣であること、役員の選擧が個人本位で行はれてゐること、議題の大部分が代表委員個人の意見で勝手に提出されてゐるらしいこと、決議の實行の際、代表委員の一部がこれに當るのみで、殆どバックの團體が動かない事等から、私にはどうしてもさう考へられる。

これはプロセスとして已むを得ないといへばいはれるが、名が實に添つてゐない誹りは免れがたい。

從つて東京に於ける婦人團體三十何團體の聯合といへば大くて立派だが、各團體がそれ／＼有機的に聯合されてゐないでは力とならない。

□

事業の範圍が定つてゐないこと、一貫した方針のないこと、從つて其の事業なるものも不徹底に終つてゐること等も、不滿足な一つとして擧げることが出來る。

尤之は前に揭げた同會の目的そのものが極めて漠然としてゐるから、共當然の結果といへるかも知れないが過去一ケ年間に同會で決議されたものを見ると、或時は南洋兒童の教科書編纂費の寄附が出るかと思ふと二業地設定反對や、ジュネーヴ軍縮會議打電、女高師問題後援、仙臺二高事件から男子の寄宿舍に婦人を採用すること等が決議されたり、太平洋橫斷飛行や、禁酒法勵行請願等が議題となつたりしてゐる如く、問題の種類に於ても場所に於ても極めて多種多方面に亙つてゐる。

然しさうかと思ふと、同會のモットーとして

「帝都を思ふ母心」

といふのがあり、昭和二年一月の總會では

『帝都の清淨』

が只一つ決議として提出されてゐるから、東京といふ土地と特別の關係があるかともとれるが、これは事業の上には少しも現はされてゐない。

從つて同會の決議なるものはいつ何がとび出すかわからず、研究なり討論なりの時もないので、無雜作に

陣頭の人

一、高野溪子女史

伊藤仲子

今年は体裁を改めてと思つてゐたのに慣れた形の方が親しみがあるとでもいふのかもう少し同じ樣に續けてほしいと編輯の御注文である。御紹介する人に不自由する譯でもなしと、素直に引うけて、新春の號は我が高野溪子女史を埓し來つた次第である。

高野溪子女史――否夫人は夫君彌一郎氏と共に十數年を米國に暮し、日本に歸朝後まだ日が淺いが、その母校東京女子師範の同窓會代表として、東京聯合婦人會の委員中でも已に重きをなすと共に、我が婦選獲得同盟の政治教育委員長の重任に在つて、大に盡しつゝある。

家庭の人としても人も羨む幸運に惠まれた夫人は、その社會的活動に對しても十二分なる夫君の諒解と鞭達の在るのは丁度女史の前任者であつた坂本女史と類を同じうし、婦選の演説會にも常に夫君が見えるといふ譯なので、婦選の幹部は、皆其多幸を祝福しあつてゐる。同じ女師の出身の木内きやう氏と之は又似通つた玉に疵といふのはお子さんのない事であるが、それだけに時間も精力も、仕事の上に豐かに注がれるから、實績の擧らない筈がない。

夫人は熱心なクリスチャンサイエンスの歸依者で、夫人の說く婦人運動も社會改造も、其宗教的精神を基礎とする信念に出發して居るだけに、夫人の態度には悠容迫らざるものがある。美しい姿と体に惠まれた夫人が、更にその天賦の能辯を振つて壇上に說く婦選は嘸し異色のあるものである

夫人の婦人運動に對する理想は運動者の人格と素養に重きをおく事で、夫人自らその練磨おさ／＼怠りなきは感服に値する。永年の外國生活の感化は、時とすると夫人の考へや行動に非日本味を見出すといふ人もあるが天眞瀾漫な夫人の性格はそのそしりをやがて美事につぐなう日が近いであらう。たとへ表現其他の外面的なものにそれが現れるは止むないとしても、夫人の中には現在の日本婦人として、東京市民としての政治的自覺が鬱勃として萌え出しつゝある事を、筆者は斷言する。

夫人はまだ／＼成人するであらう。現在の高野女史はまだその片鱗しか見せてはゐないかも知れない。偏に將來の望を囑してその自重を乞ふ次第である。

それと共に、夫人の樣々、運動に加はつて日も淺いのに一方の鬪士たる人が、婦選陣頭、更に多きを加へる事を、祈つて止まない。

原稿募集

次號は總選擧號として特輯する事と致しました。それで、

第一次普選に對する婦人の要望

を、廣く讀者の方から募集します。

用紙ハガキ、締切一月二十日、

『婦選』編輯部

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

次から次へと決定されて行く次第である。

これでは決議それ自身の權威にもかゝはるし、實行力も仲々伴ひ難い

□

以上の二つは現在の聯合婦人會にとつて考慮を要すべき重大な事項だと思ふが、それ等を解決するためには今一つの先決問題がある。

それは加盟團體を整理することである。

現在の同會の加盟團體は、前に述べた如く種々雜多で、婦人團體と稱し難きもの、婦人團體としても會員數が少くて活動力を持たないものもあり、其の團體の目的も頗る多方面に亘つてゐるといふ狀態である。

この現狀は勿論同會の創立以來の事情の然らしめた結果であつて、にはかにその善惡を斷じ難い。然しこの加盟團體の不揃な事が同會をして幹部の團體の如く思はしめると同時に一方に於ては目的の範圍の限定を困難ならしめ、更に決議の實行に對しての足並を揃へしめない根本の原因をなしてゐることは否めない事實である。

若し東京聯合婦人會をして名實相備はる團體たらしめんとするならば先づ此の整理から初めらるべきであらう。

□

尤も東京聯合婦人會としては今一つの進むべき方向がある。

それは加盟團體を整理するのと反對に、更に出來るだけ多數の婦人團體を加盟させる事である。

然しかくすれば前に述べた如く、愈々個人の會の如くになり、事業の成績をあげることが困難となるに違ひない。が若し目的を各團體相互の連絡親睦にのみ置くならば、それで少しも差支はない。

各團體間の連絡、親睦、各幹部の懇親をはかることは現在日本婦人界に於ては極めて必要である。從つてそれだけを目的とする團體も極めて有意義である。

現在の東京聯合婦人會は、事業と親睦とを目的としながらその何れも不徹底の狀態にある。

同會は此際、その目的の檢討を充分に行つてその進むべき方向を明瞭にし、その目的を達するために最も適當な組織をつくり出すべきである聯合婦人會としての理想的な團體が如何なるものであるか等についての私見は別の機會にゆづることゝした。

愛を生命とするものゝ運命

——「寡婦マルタ」をよむ——

S　G　R

波蘭の閨秀作家エリイザ、オルゼシユコ女史の「マルタ」の和譯「寡婦マルタ」が、改造社から出た。清見陸郎氏がエス語からの重譯である。私はこの好著が、特に日本の婦人に獻ぜられた事を欣ぶ。

オルゼシユコは一九一〇年四十三歳で沒する迄に六十册の著作を殘したが「マルタ」はその代表作としての特質を、最もよく現はしてゐる。一八七五年卅三歳の女盛りの作である。

オルゼシユコは、「マルタ」の序詞に述べて居る如く、女性は全生涯を愛の爲のみに捧げるものであるとする。そして彼女は、そこから出發するすべての結果にして、『所詮「愛せよ」の一語からのみなる處方では萬病に向かない。』から『その効果を一層顯著ならしめんが爲に剛今一つの成分』を加へる必要をありとし、その說明を「マルタ」の生活記錄を以てした。

マルタは小貴族の一人娘として、田舍の莊園に生れ、敎育のある優しい父母の愛の中に何不自由なく成長して少女であつた。

マルタは、年頃になつてある少壯官吏を愛し、彼女の父は喜んで彼等と結婚させた。母はその前に死に、之の時又父も財界の變動で破産しかゝつてゐたが、彼女の未來は輝かしかつた。

妻、母と、新しい家庭の彼の女生活が幸福に展開した。その四年目に若く、健康で、勤勉な夫が病死した。

寡婦マルタの生涯はこゝに初まる。忘れ形見のヤンカを抱えて、彼女は屋根裏に住み、職を求めて、自ら糊すより他はなかつた。さて彼女が何を得たか——

初に家庭敎師を望んだ彼女は、自分が一人の妻として敎養された全てが一ケの職業婦人として社會的に獨立するには、餘りにはお孃さま敎育であり、社會のいろ／＼の群は彼女のやうなお孃さんを、後へ／＼と取り殘す事を、いや應なしに知らされねばならなかつた。

才能はある、然しそれは一人前の仕事の出來るまで修練されてはゐない、そのくせ相憎、女性の誇り、人間としての威嚴は損じたくないといふ良心的に感情からは、逃れられない彼女。辛ふじて得た家庭敎師は實力の無理から良心的に捨てた衣裳店の賣子や寶石屋の圖案師には、全然才能の故ではなく、たゞ女であるが故に、更に美しく若い女であるが故に、男子の獨占の中に割込む事が拒まれたし、翻譯や、繪畫雜誌の仕事、裁縫師などは力の不足が、これを獲させなかつた。彼女が自力で獲たのは、毎日十時間踏い、じめ／＼した部屋で働き續けて、やつと二十コペツク貰ふ織物女工の職であった母子二人はそれで生きた。

然し未だ若く美しい彼女を、氣まぐれな本能で追ひ廻し初めた一人の青年紳士の爲に、彼女は雇主から受けた女としての誇を傷けるに値する侮辱の爲に、その職をなげうつた。

最后の道だと數へられた行爲を、無恥な不貞なと身を震はして拒んだ彼女も、最后のどだん場に來ては、やめる娘が今宵の生命をつなぐためには、同じく不道德の內の一である盜みを敢てしなければならなかつた。破れた黑衣の女——彼女は夫の爲に喪服をつけてゐた追跡の終局として已が身を鐵道馬車の車輪と蹄にかけた。あの女中にも履つて貰へなかつた美しい四肢を——

「身自ら女として此世の生を享けた彼女は、現代の社會組織の下にあつて同じ同性が如何に不當と迫害と抑壓とを男性から蒙りつゝあるかに對して、深い憤りを感ぜずにはゐられなかつた。この憤りは彼女を驅つて、『更に一般的に、あらゆる被壓迫階級、社會の下積になつて、然も訴ふるに道なき哀れなる人々に對しての温き同情者、力强き支持者たらしめた。』」と譯者は卷末に述べてゐる。そして「マルタ」出でゝ後四年で發表されたイブセンの「人形の家」と比較して、作者の方がむしろ感傷に驅られるなく、女性をそこへ陷れた社會的、經濟的原因に就て、科學的の批評的精神の働いてゐる事に對して、尊敬を獻げ、「今日」の文學否「今日以內の文學であると、激賞してゐる。

半世紀も前に國を異にして書かれたこの作が、マルタを通じて如何に、現代の日本の女性の胸深くに喰ひ入るかは蓋し驚嘆に値する。私たちは街上に、臺所に、餘りにも多くのマルタを見過るではないか私は切にこの手輕なしかも尊い一册が多くのわたくしたちの仲間の手に渡る事を望む。それにしても、一人のオルゼシユコなき寂しさよ。

急　告!!

別項觀劇會の件は會員の方々へは已に御案內を差上げましたが、其後作者の都合上「惡靈」三幕が「マダムX」三幕に變更されましたため、其節御送りしたプログラムも出物が變つて居ります故、御承知下さいませ。

マダムXは佛のサラベルナール當り狂言で、今回は新劇協會スター伊澤蘭奢孃が扮します筈、「惡靈」以上のものと御期待願はれます。

海外ニュース

□婦人代議士當選

英國では最近、アイヴィー伯爵夫人が代議士に當選した。同夫人は今迄代議士であつた夫の伯爵が上院議員に當選しため、その補缺として保守黨から候補に立つたのであつた。

これで英國には七名の婦人代議士がある譯である。

□戰爭防止第三回婦人大會

一九二八年一月の十五日から十九日迄米國のワシントンで開かれ戰爭防止並に米國の外交政策について協議する筈である委員長は婦選運動で知られてゐるキヤット夫人である。

□印度婦人の結婚年齡

印度政府は此度印度人の結婚年齡を男は十五歳以上、女は十二歳以上とする法律改正案を提出しやうとしてゐる。これに對して印度婦人は男は二十一歳以上女は十六歳以上とするやう要求してゐる。

□ノーベル賞と婦人

ノーベル文學賞は、過去二十五ケ年間に唯一度しか婦人に與へられなかつたが此度暫く振りで婦人に與へられた。この婦人は伊太利サルデイニア生れの閨秀作家デレダ夫人で『母』の著書がある。

□禁酒法と總選擧

米國では一九二八年の秋大統領を初め議員總選擧が行はれる筈であるが、これに對し、法律勵行婦人委員會は、現在の禁酒法勵行をモットウとして運動することに決定した。

□南米婦人婦選獲得

今迄南京の婦人は全然婦人參政權を與へられてゐなかつたが、此度ブラジルのリオグランデドノルテ州の婦人に初めて許された。これで南米も世界の仲間入りが出來た譯である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦選三案提出さる

婦選獲得同盟 議會運動委員長 鹽原靜

◇**議會運動は** 議會が開かれると始まつて、議會が終るとそれなりに消える運動だと思ふ人々の、どんなに多いかを知つてゐます。

けれども、本當の議會運動の仕事はむしろ議會が開かれた時に、一ケ年の運動の決算が出る時でなければならないと思ひます。なぜならば、平常の運動の結果は、議會開院と同時に、そこに「提出」となつて現れなければならないと思ふからであります。

第五十四議會の開院式の朝、此の報告を書く喜こびを。半ケ年余の苦るしい運動の決算をつけた喜びを讀んでいたゞきたい。

◇**此の四月以來** 政友の星島二郎氏民政の山桝儀重氏を相談役の如くにして、此の第五十四議會に堤出する法律改正案の、各派よりの各提出者を詮考するに、多用な二氏をどんなに煩せたかわかりません。

折り悪るく、地方選擧のために、各代議士の方々の居所は目まぐるしいばかりに定まりませんでした。幾ら御相談を願ふにしても、旅行につぐに旅行の方々を相手の仕事はわづかな時間をつかまへてするより他に自分達の都合なんぞは考へては居られないのです。面談するまでには電話、速達と一週間位は打合せに要します。

◇**婦選獲得同盟** の意志通りに、星島山桝兩氏と、下相談がすつかり出來上つた頃に、十二月の婦選で御報告した、關西婦人聯合大會に出席する事になり、西下いたしました私は大會の終つた夜、大阪部の政治部長井出菊江氏と、大阪朝日の恩田和子氏と東京朝日の竹中繁子氏同席の上にて、東西相提携して、法律案提出をする事につき、婦選獲得同盟としては、すでに春以來の運動の結果は各提出者の顔觸も定まつてをる事でもあり、全關西からも同じ提出者に關西の意志を傳へるようにしてはと東西より提出者の了解運動をする事に相談しました。尚法律案は、二種出す事は出來ない事、又我々團體の名ではなくして代議士の名によつて提出されるものであるから、同じ提出者に依頼しない事には、駄目である事も言ひ加へて、東西の運動を直に報告する事にして、歸京したのです。

◇**參政權改正法律案** の説明者として、尾崎行雄氏に願ひたいのが會の意志で、尾崎氏が秋田より今夕歸京明夜九時に出發されると云ふわづかな時を市川、金子の二氏と共に訪問して婦選及び全關西の熱望を傳へたのですが「男子普選の仕末をするためには二つの仕事は持ちたくない。興論喚起のために、全國遊説の折りは婦人參政權を力説して居る。何卒其方だけで許るして貰ひたい。贊成者筆頭にはなる。」と云ふ丁寧なお斷りがあつたのでせむなく、せめて、西下される尾崎氏を、ぜひ關西でも面會して全關西婦人の意志を傳へるようにと、すぐ井出菊江氏の方に通じるより他ありませんがした。

◇**更に提出者は** 尾崎氏からも田川大吉郎氏に依頼してはとの御意見もあつたので、それは婦選として希望するところなので、早速田川氏の方の交渉はすべて久布白總務に御一任しました。久布白氏は多忙の中を田川氏を訪問され、齒痛にて御臥床の田川氏にぜひ共參政權のため御説明を願ひたいと熱心に御依頼した結果は快諾の喜こびを受ける事が出來たのです。その田川氏快諾の報を、久布白氏からの電話を婦選事務所で受けたその時の喜こびは忘れる事は出來ません。

◇**結社權提出** の方は、山桝氏が前議會の通りに説明を引受けて下さつたので安心でしたが、公民權は、ぜひ共政友會の方に依頼したい婦選の希望なので、政友會の政務調査會長若宮貞夫氏、副會長河上哲太氏にそれ〲面談して、井上孝哉氏に御依頼する事の了解を得た上で、井上孝哉氏の旅行から歸られるのを待つて、市川氏と共に面談の上希望を申し傳へましたが、即日御承諾を得る事は出來ませんでした。井上氏は旅行に出掛られ他の各提出者(氏名は別項にあり)は書面又は面會により順次に御承諾を得て、すべては決定し殘る井上氏の御承諾を待つばかりになりました。

◇**十二月八日** 婦人參政同盟より中林澄子氏高橋子代子氏が事務所に來られ、議會中の共同運動を申込まれたのです。婦選だけで承引する事も出來ず、全關西の方に相談をしましたところ、婦選の方さへ御異存がなければ、當方は無論異存はないからよろしくおまかせすると云ふ返事を井出菊江氏より受けたので、十二月十九日婦選の事務所にて、婦人參政同盟から中林高橋の二氏、日本婦人參政權協會よりは、ガントレット恒子氏が來られて、打合せ會をなしすべて婦選と同方針の許に一致する事になり、今議會も再び共同運動に入つたのです。

◇**十二月廿二日** お茶之水文化アパートにて各提出者打合會を開きました共同運動に入らない以前に、婦選の方だけで招待狀が發せられてあり

噓 逸

×

新春の火鉢圍んで、語り傳へて欲しい婦選のエピソード。

婦選獲得同盟の議會運動を負つて立つた鹽原さん、一年よりの努力が酬ひられて、明日の開院式當日三案揃つて提出と決定した廿五日の夕暮假かに心がゆるんだせいか、横濱へクリスマスのおよばれに行く電車の中で、到頭居眠りをして了ひました。櫻木町で、「もし〱」と車掌さんに起され南京町の支那料理の御馳走にも歩いてゆけないほど、足が痛くて、跛を引いてゆきました。

×

請願書は一部二百枚宛とした所、貴衆兩院を併せると、八十册ほどの部數になる、それを人手にかけたくないと、皆で大童になつて綴ぢました。おかげで手を金槌で打つて怪我をした人、紙よりが作れなくて泪を、こぼした人、いろ〱續出、最後の日、夜までかゝつて綴ぢ上げ表紙をかいた、金子さんも翌日議會で跛をひきました。力を入れてやつた報酬なのでした。

×

請願書に現はれたいろ〱の事を統計に作る爲に、山川さんは寒風の中をお辨當持で數日通はれました。山川さんは、お年の割に髮の毛が白いのですが、何れにしても、決して若い方ではないのに、その努力には皆が打たれました。

×

議員と交渉の電話係を承つた事務所の今井さん、時間といふものから全く自由行動を取つて居る代議士相手に、夜となく、晝となく、電話器相手に勤め上げました。東北生れの今井さんに取つて、この仕事が、人三倍位骨の折れた事は皆樣にもおわかりでせう。

×

代議士たちになつても大變です。寢込は襲はれる食事場所は突き止められる、旅行先に電報が追ひかける、その方々に張り渡した網のおかげで自分が危く忘れてゐた某氏のお葬式を婦選の電話が掛つたばかりに驅けつけられた代議士もあつた程です。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ましたが、共同ですることになり出席代議士は、田川大吉郎、星島二郎、山桝儀重、加藤鯛一、原夫次郎、福井甚三の六氏、他は、旅行中が多いので缺席の通知があり、

婦選よりは、久布白、市川、竹内、金子、吉岡彌生、塩原、日本婦人参政權協會よりは、ガントレット恒子氏、婦人参政同盟よりは、中林氏高木氏、藤原氏の諸氏出席、落ちついた實によき打合せ會であり、星島代議士は「田川先生に参政權の説明をしていたゞく事は、この運動が實に第二期に入つた事を感謝す」との意味の感謝の挨拶、田川氏より「自分は婦選即時斷行論者として喜んでおうけした」の言葉があり、他の代議士諸氏よりも種々の提出に關する意見等あり、座を立つ人もなく快談に時がたちました。

◇

井上孝哉氏 には廿五日の午後に面談いたしました。結果實に快よく御承知下さいましてすべては無事に婦選の以前よりの希望通りになりました。星島氏が井上氏に種々内交渉もして下さつた努力もあづかつて力あつた事を感謝してをります。

◇

十二月廿六日 帝國第五十四議會開院式の此の日、

参政權　田川大吉郎氏（新）
公民權　井上　孝哉氏（政）
結社權　山桝　儀重氏（民）

の三氏の手よりそれ〲提出になりました。他の提出者は左の通りです。

参政權（改正法律案）
説明者　田川大吉郎氏
岩切　重雄氏　原　夫次郎氏
星島　二郎氏　松山常次郎氏
阪東幸太郎氏　千葉　三郎氏

公民權（改正法律案）
説明者　井上　孝哉氏
河上　哲太氏　高橋熊次郎氏
加藤　鯛一氏　藏園三四郎氏
畔田　明八　千葉　三郎氏

結社權（改正法律案）
説明者　山桝　儀重氏
杉浦　武雄氏　戸田　由美氏
土屋清三郎氏　原　惣兵衛氏
千葉　三郎氏

（附記廿七日記。）
因に同じ婦選三案の請願書、兼て皆様方の御骨折をいたゞいたもの合約二萬六千枚も、今廿七日、久布白、田中、山川、高野、荻原、岡田、金子と私の九名の中央委員が議會に持參、衆議院は參政權は星島氏、公民權は加藤鯛一氏、結社權は杉浦武雄氏、貴族院は三案共松村義一氏と、それ〲の紹介議員の御手に渡して其手續を了りました。

全てが無事に、計劃通りに終り、越年いたします事を皆様も御喜び下さいませ。

御報告

舊年末を以て締切りました故山口政二代議士遺兒奬學資金金五拾圓也は、早速右資金取扱者岡田恒輔氏丸振替を以つて御送金を申上げましたから、此段御報告申上げます。

世話人　田中芳子

年賀名刺交換會（その一）

賀正　鳩山一郎　小石川區音羽町七ノ一〇

賀正　星島二郎　本郷區眞砂町一五

賀正　山桝儀重　府下巣鴨町一〇四三

賀正　田川大吉郎　小石川區小日向臺町二ノ二五

賀正　加藤鯛一　府下上澁谷一四一

賀正　與謝野晶子　神田、駿河臺、袋町、十二　文化學院

謹みて諒闇明けの新年をお祝ひ申上ます　山田邦子　千駄谷八九四、今井内　電話四谷一一九六

謹んで新年の祝詞申上げます　東京府下戸塚町八四五　ガントレット恒子

永井次代　東京市外戸塚町字戸塚一〇六五

東京、麹町區上六番町七　大妻コタカ

賀正　石本靜枝　住居　東京市外澁谷町羽澤九二　電話青山一三一四

賀正　井上たみ　本所太平小學校

佛教女子青年會　醫師　山本杉　市外東大久保四八九

牛込區辨天町一三三　生田花世

基督教婦人矯風會　千本木みち　大久保百人町三六〇

市内　小石川區音羽町七ノ一〇　鳩山春子

新春を御ことほぎ併せて皆様の御健康と御幸福と御活躍を祈ります　一月元旦　府下杉並町阿佐ヶ谷六二三　井上三保子

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

創立記念週間のこと

婦選獲得同盟創立三周年紀念週間は前號豫告の如く、十二月九日より十七日まで演說會に會員懇談會に、大に氣勢を擧げると共に至極實質的な効果を多分に收め得たので、玆に各集會の責任者の執筆を乞ふて掲げることゝした。

至誠病院の夜

牛込　　竹内茂代

十二月十日の夜われら婦選の第三週年記念の十三日を中心に一週間の各區に於ける集會の第一日でありました。

牛込區下宮比町の至誠病院の研究室で開くことになつて私がその世話役を仰せ付かつたので、早くから來會して御客様を待受けました。中央委員の市川、田中兩姉と幹事の金子姉が早く集はれ四方山の話、思出の話や、對議會運動の話、支部會設立についての下相談など種々話の花が咲きました、御客様には吉岡先生と藤原さんの御二人、藤原さんは尼僧さんで非常に快活の方、男装した女性で、病院の玄關に立たれて受付の人々男性扱ひをされて、金子女史を呼出してやつと會場へ通され洪笑されました。

藤原さんは本年夏神田に本會の政教部で講演會を催した時に聽衆の一人として來會せられ大に本會の趣旨と共鳴せられ直に會員となられた方で非常の熱心家、尼さんとなられた動機も一向なく伺ひましたがこれは天機漏す可からずとして御預りいたします、男装して居られる理由は大學に聽講生として行くのに、どうせ頭が丸いならいつそ男装の方が便利だからとか其他異つた世界の方だけにいろいろ一同ふに御話を伺ひました。

小數の人の集りで打とけた物語りに會の將來についても大に期待するものを與へられたことを喜び來る一週間の記念運動の收獲の多からんことを祈りつゝ九時散會いたしました。

九日會座談會

横濱　　八木橋きい

婦選獲得同盟の三週年紀念の會員集會の第一日を横濱に開く事になりまして、同市の市民同盟の讀者を中心とする九日會の例會に割込みを申込みまして質問應答をこゝろみました。出席者卅二名智識階級の男子が如何に婦選を考へてゐるかに就いての質問の一部を御報告します。

最始は會員數とか支部の所在地支部の仕事會員の年齢などから出發して、

曰く

「日本に於ける婦人參政權要求運動の根本の動機とか？　基礎とか？　兎に角其要求せねばならぬと云ふ出發が道德的基礎から起つたか、單に權利の主張と云ふ法律的な方面から起つたか」

曰く

「婦選支部の仕事としての一つとしてのお答へに、自治政治が婦人に最關係深い様に伺ひましたが、今の婦選運動の方々は自治政に對して具體的なプログラムをお持ちですか」

曰く

「政策を持たないで參政權の要求はチト不徹底ではありませんか。」

曰く

「婦人參政の結果は我國の家族制度を破壊すると云ふ様な事を御考へになりませんか。例へば投票に際して夫と妻との反對意見である場合、夫婦喧嘩が起ると云ふ様な……」

曰く

「婦人自らが議政段上に立たずとも家族には必ず男子がある。夫なり兄弟なり、其れ等に依つて自分の主張を發表すればいゝと思ふ。もし婦人が選擧被選擧を行つたとしても、男子は男子、婦人を婦人が選擧したならば結局婦人の方が負けるから十一で婦人が立つても何もならぬ」此質問は一寸理屈がわかりません。

曰く

「市會議員などは婦人のものとした方がいゝと思ひます。社會事業にしても水道瓦斯電氣にしても保健衛生税金殆んど家庭との關係密接で、男子としては交通問題位が關係ある位ですから、男子はもつと他の方面に働いた方がいゝのです。そうすれば市會の馬鹿騒ぎや、疑獄事件やみじめな問題も起らぬでせう」

曰く

「婦人參政獲得後の結果として、既成政黨の勢力を増長させる様なことは無いでせうか？有りとすれば非常に有實なものではありませんか？御考慮が願ひたい。」

以上の質問に對する久布白、市川、金子、三氏の應答は中々に目ざましいものでした。此間休憩なしで三時間の舌戰、然し其の場の空氣は和なものでした。

結局

曰く「貴女方の御意志はよく判りました兎に角婦人參政の方は職業的として貴女方におまかせして我々は大衆（妻）を引いて行きませう」で打切

大體に於て男子側の舊派？は參政權獲得の結果家庭破壊を恐れる事。理解としては指導精神がはつきりしなくては困難でせう。要するに時期が早いと云ふ様な有様でした。

矯風會の新館で

大久保　　ガンドレット恒

矯風會の新しい事務所の氣持の好い客室で本月拾貳日午後六時から婦選獲得同盟の誕生記念の意味での所謂「もより會」が開かれた。集つた者は數に於ては少なかつたけれども婦選の集りになくてはならぬ山川夫人を初め、岡田夫人や井上夫人其他二三の若い方々に川崎、千本木兩姉と私とを加へて拾人余の顔が長い卓を圍んで並んだ。市川房枝女史も八時頃、御忙しい中を馳せ參じて下さつた。久布白氏と金子茂氏とは、無據支障で御出席なかつた事は本當に遺憾であつた。

主人役を餘儀なくされた私は、斯ふ云ふ會合には不馴で、どう始めたものか分らなかつたけれども、皆様の御蔭様でボツ〳〵話が始まつて、首尾よく終つたのであつた。

心置きなく、婦選運動の方針や婦人參政權協會と婦選獲得との關係、二者の議會に對しての運動など、語り合されたが、其中一番熱心に相談された事は財政問題であつた。仕事に對しての計畫は可なり大膽に、適當に編まれて行くし、又其を隨行する人を見出すことは左程困難ではないやうだけれども、全部を實現させる資金の不足は何の團體に於ても共通のなやみがあると、つく〴〵話し合つた。

會員を増加しても會費を集めることの手が届かなければ、財政の足しにはならないから、極力會員が努力して、もより〳〵で五人か十人の組に分けて月々、會費を集めることを一つの仕事とすることを私は提案した。之は眞面目に皆さんに考へ研究して頂き度と思ふ。

茶菓に親しみの増すのを覺えつつ時の經つのを知らなかつた。九時過ぎ散會と思ふ時分、御出にくい處を都合して、田中夫人が馳けつけて下さつたので、二次會を開いて十時過

ぎ御別れした。私は大きな會合で中々同志の方々と御懇意になる機會を作り得ないより度々此種の小さい座談的の集合に由つて小くとも確かりした計畫の許に動いて行く事は至極適當な事と思ふた。

青山の小集

赤坂　高野溪子

創立三週年記念懇談會第四日目は十三日午後二時より青山の石本靜枝氏邸で催された。私は御手傳の積で定刻前に馳せ參じたが、用意は既に萬端調へられて居た。

未だ夏ゝ名殘りを止めて居るあつさりしたパラーは、南側の窓から射込む日光で小春日和の暖かさを覺えた。暫時待つ内に夫人は出て來られ、二回も外遊されたとの事で、紐育の日本婦人社交界の御話などした。

室内に幹部連の顔も見え、會員も數名集つた。一時は新聞社の記者や寫眞班に邪魔されたが、間もなく夫人の御高配に依る茶菓や果物が運ばれ、一同舌鼓を打ちながら、愈々懇談氣分に入る。創立當時の思出話が始ると、一人が婦選マークの黄白紫の意味を問はれた。

すると他の一人が「其紫は全く暗で圓が一方缺て居る樣に見えますね」と。そう云はれて見れば日本婦人の現狀を其儘——昔から尊い色として、懷しい物語を歌に文に留めた日本婦人の代表的色で在る紫が、太陽の光も滅多に拜まれない樣な暗い氣分で暮す古い良妻賢母を表す如くに見えるとは、此も昭和式色眼に相違ないと一同感心する。此の日は會友平林廣人氏も居られたのでお話は會の前途の事から男女交際論に迄早飛する。—婦人が心地よく交際し得る男子—否婦人と清く交際し得る男子—と、話は何時止むとも見えない。

餘り長居しては—と夫人に御厚情を深く謝して一足お先に失禮する。外は眞晴で在た。然し私は三千萬の婦人の上にも太陽が射して、何處から見ても眞圓いお日樣の如に成た日本を胸に畫きながら家路に着いた。

事務所の宵

麹町　金子しげり

記念週間第五日、幹部の者にとつては通ひ慣れた事務所乍ら、會員の方々には初めてといふ方もあつて珍しからうかと麹町の集會は、十五日夜六時から仕事氣分の充ち滿ちた事務所で開いたのであつた。

丁度緊急の理事會と、臺間の臨時中央委員會にぶつかつて、御馴染の顔が、定刻前に室の半ばを滿たして了つた。そこへ劈頭第一に之は又珍しい末弘杉枝氏、新しい會員の中西榮子氏などを先きに、じきに滿員、一隅では請願書整理の手傳も初まる事務室や、備品などを懷しげに見廻る人もある。いつもは會議に圍む卓に、今日は茶菓を盛つて歡談數刻、話題はいつか會の運動に對する批評から、根本の指導精神にまで發展する。

健啖な末弘氏の明快な議論に久布白氏がめざましく應酬する、鈴木氏、中西氏田中氏、山川氏などからも大に意見が出る。お菓子が貧弱でも、火鉢が足りなくてもそんな事は問題でない情勢に、受持役はまづ〱と胸を撫でた次第であつた。とにかく會も丸三つまで虫氣なく育つて來た。これからこそ一層の骨折である。この夜の話が、そのこれからに最も多く觸れた事は、大變いゝ事であつた。

七日目の集り

小石川　田中芳子

十六日の夜は、小石川氷川下の古谷氏の興眞舍ホールで開きました。舍主夫人古谷あい子氏がまだ日本女子大學在學中からの力行が興眞舍の今日をあらしめたのだとも云はれて居ます。古谷氏は最も近き將來の會員でせうが非常な好意をもつて私共を迎えて下さいました。猶會員候補者といふ格で櫻楓會の宮本壽重、諏訪薫の兩氏と櫻楓會託兒所の御方がお一人出席されました。

會員では區内の渡邊たみ子氏、栂野初子氏、小林珠子、丸山千代子氏に中央委員の山川市川金子と私の八人で總計十二人の集りでした。

此の日は財務部の仕事に付て差し繰れない用事がありましたので私は一寸遲刻しましたが着きますと先、熱い牛乳の御馳走が出ました。今日の集りが確定した時、中央委員會でそれを報告しましたら金子茂氏が「まあ田中さんはやつぱりママさんね、おつぱいを飲まして下さるの」とさも嬉しそうに云はれた事を思ひ出し金子氏と顔を見合せました。

温いストーブを前にして熱い牛乳や甘いお菓子でお腹も出來、師走の夜を春の心地で語り合つて居た時に「婦選獲得同盟の行き方」即ちどうすれば婦選を獲得するのに最もよいかと云ふとに付て、皆樣からお考へを伺ひ度い、と市川氏が先火蓋を切られたので、それから婦人參政權に付ての古今東西の歷史、其他の應答質問、市長、市政、町政、議會、代議士の諸問題、婦選獲得同盟の目的、生活、運動等に付て冬の長夜を十時過ぎ迄も語り合ひましたで、結局一般の實生活の一つ一つに立脚して歸納的に婦人參政權の必要と價値を認めてもらふ事、

といふに一致した樣でした。それでは先三圓の會費を出す事と「婦選」を讀む事だけのお手傳を願つて步きませうといふお人も出ました。たしかに名案、誰にも出來るお手傳ですから「おうそれ〱」と各所から共鳴のお聲が出ました。

小林氏古谷氏丸山氏等のお骨折で本當に良い集りが出來ました。歸りは栂野氏御寄贈の甘露醬油をお土産にして十時半過ぎ惜しい氣持ちで散會しました。

最終日の會

四谷　市川房枝

十二月十七日の四谷の會は、山田わか氏の御主人山田嘉吉氏の御病氣御全快の御喜びの會に引續いて開かれた爲めか、又は山田氏の聲名の高い爲めか、此の週間中のどこの會よりも出席者が多く、二十余名に上つた。

山田氏夫妻は勿論御令妹の加藤ひさ氏、女流小說家の吉屋信子氏、時事新報の記者であつた大澤豊子氏、東京朝日新聞の竹中繁子氏、城山とみ子氏、かき更紗で有名な元の山口草平氏夫人大石米子氏等の他、大濱英子氏、大島氏運天氏、宗川氏、加藤氏等も出席された。これ等の諸氏の他更に會から久布白氏を初め、田中芳子氏、塩原靜氏、山川房子氏、金子茂氏、今井氏等が參加された爲め、さしもの二階の大廣間も座る席がない程であつた。

大石氏の筆を口にくはえての席書をみせていたゞいてから、會に移り、先づ久布白氏の開會の辭があつて、次に私から簡單に會の現況を述べ、將來市政に對する研究調査を支部の事業としたい旨を語つた。さうして四谷は此の機會に支部をつくることに話を進めたいことも附け加へた。

これに續いて山田わか氏から婦選運動をもつと一般的なものにしたいとの希望があり、それには、政治と家庭とが如何に密接な關係にあるかを知らしむることにあるといふので、私から塵埃の話を、大澤氏から電燈の事、町會のこと、竹中氏から彌生婦人會がしてゐた事等と次々に話が續いた。吉屋信子氏からは氏自身男子の間に交つて町會の役員であること、如何にそれがよく行はれてゐるかについて述べられたりしした。

こうして居る中に段々時間が經つたので、來春早々四谷支部を組織して區乃至は市政に對する研究を初めることに決定して散會した。

此會合で加藤ひさ氏、運天氏、大島氏、大石氏等四名の新會員を得ることが出來た。

□婦人よ、非政黨同盟を作れ

高群逸枝

政黨の弊害を遺憾なく見せつけられたもはや私共は、政黨に對して、それがいかなるものであるかといふことを自覺してもよい時期に到達した。有產無產を問はず、いやしくも政黨と名のつくものには、絕對に信頼してはいけない。そして婦人の手で、然り婦人の手で、從來の抽象的なつまり、婦人は「非政黨同盟」の名のもとに團結して、市政、國政、そのすべてを、權力屋の手から民衆の手へ奪還しなければならぬ。

（時の問題ツヾキ）

お斷り

編輯部

一月號から發行が遲れて誠に申譯ありません。

二月號は、總選擧特輯號として已に編輯に着手して居りますから、どうか御期待下さいませ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

麹町だより

□

　昭和三年、諒闇明けの朗らかな初春を中央委員打揃ひ心からお祝ひいたします何かこう、婦選の黎明も感じられるではございませんか。それもその筈、今年こそ、待ちに待つた、總選擧の行はるゝ年に今秋御即位の大典の擧げさせらるゝ年にこれの際會しますのも、昭和維新の感を一入深うする次第です。

□

　いよ／＼蓋の明いた五十四議會の成行は、何れ解散と筋書はきまつてゐるにしても、注意を惹くに足ります。別項記載の如く、婦選案が今議會價頭提出の魁を成した事は、議會運動委員會が一年半の運動の酬ゐられたるとはいへ、お互に心から欣ばしい事です。假へ解散の爲に、葬られても、今年は今年の努力の最善を盡したのですから、會員の皆樣からも咎告めはないと思ひます。

□

　愈々解散、總選擧と來れば、私共にとつても、初めての活動舞臺の開かれる事ですから、今から皆腕にヨリを掛けて、準備おさ／＼怠りない次第です。何れ地方の方にも、御助力下さつて、我婦選運動の爲に最も効果あり、價値ある働きが總選擧に於て成されますやう願上げます。

□

　四谷支部が生れやうとして居ります。堅實なる支部組織によつて、我同志が益々固く結成されてゆく事は、嬉しい限りです。急がず、焦らず、間違ひなくと、會員委員會の地道な歩み方から、今年こそはこれを手初めに美しい、實のある花が咲き出でる筈です。

　支部を生んだ四谷在住會員の意氣込はすばらしいもので、ぜひ一つ模範的な支部を作つて、大いに市政に切込まうといふ計劃です。皆樣も成就をお祈り下さい。

□

　記念週間の事は別項に詳しく載つてゐますが、懇談會は大成功でした。尚、この催には例の樣に、倍加運動も併せて行つたのですが、會員と會友と各一名宛の責任數は、それほど骨の折れる負擔ではないのですが、成績としては前回より惡るうございました。原因は種々あると思ひます。委員會でも色々研究中です今年は、新に會友募集の方面にも、力を入れる積で、お正月中に、意義ある催をと目下計劃中です。

□

　財務委員會は、遂に新春早々觀劇會を決行する事になりました。度々の事故無理にとは申上げませんが、御理解下さつて應分の御援助下さる方のお一人でも多い事を願ひ上げます。

　根本的な財源については、委員は勿論中央委員會總掛りで、常に智慧を絞つて居りますが、中々甘い儲口もない次第です。今の處、堅實一方で進んでゐますので、思ひ切つた華々しい活動資金は、容易に作れさうにもない事が殘念ですが、持久戰を覺悟してゐます。

□

　間借でなく、一人前に家持で、お正月するのも嬉しい一つです。

　舊冬押つまつて、全關西婦人聯合會の代表井出菊江小澤包子の兩氏が上京せられた折には、お粗末乍ら、朝食を差上げたり小憩していただく事も出來ました。

　區劃整理が出來て、明るい本建築の建物が日ましに增える麹町通り、遠く望まれる新議事堂の建築、今年も玆に根城を固めて一活動するにふさはしい、便利な地の利を得た事務所です。どうかお近くにゐらしたら、又御上京なさつたら、ぜひお立寄り下さいませ。今年中には御宿も十分に出來るやうに、いろ／＼とゝのへる積で居りますから。

□

　とにかく、一歩は一歩、踏み固めてゆく他はないと思ひます。すぎこした一年も、やはりその歩みで貫かれて居ります事を、今しみ／＼と想ひます。

　今年も――しつかり働らきませう。御一緒に。助けあつて。お互に。

事務所より

　愈請願書の整理もすみホツといたしました。整理ばかりでなく全部の署名者の名簿を作らうといふのですからその忙がしいことゝいひましたら、おかげで電話の用事をまちがへたり、トンチンカンの答へを發したりこの忙がしさを、フイルムにしたらと思はれます。忙がしいといふ言葉はずゐ分パク然として不明瞭ですからフイルムにしましたら百聞一見にしかずで、ピンとくるとお思ひします。仕事をしましておもひますことは、この仕事が別世界の人々のやることの樣に思はれることは情ないことゝ思ひます。一部の婦人ばかりでなく日本全國の婦人が、心からこの仕事を理解していたゞきたくおもひます。そうした熱心を持つてこの仕事をやるにつきましても不備の點はどし／＼と御注意をたまわりたいものとおもひます。そこから、眞に目的に向つてすゝみ得るのだとおもひます。(今井つぎ)

年賀名刺交換會　其の二

麻布區龍土町七四
大橋豊喜

賀正
金子しげり
四谷、坂町、六五
坂町別館十三號

河崎なつ
自宅　麹町區三番町五十一
勤先　神田區文化學院
電話神田三二三九

謹賀新年
女醫　片山金子
市外中野打越
一九八五番地

天地にかゞやきわたる日の本の
國の力よをみなのちから
牛込區揚場町二〇
臨時敎員養成所
鷲尾幾子

四谷區三光町一
井出病院
竹内茂代
電話四谷一四六〇番

賀正
小石川區高田豊川町四二
田中芳子

謹賀新年
藤原智淨
本郷區元町一ノ三
野間岩吉方

中間ひさの
府下戸塚町諏訪五二

賀正
關口冬子
府下荏原郡田園調布一五三號

賀正
八木橋紀伊
橫濱市根岸町字上
四二六番地

久布白落實
府下代々幡町
笹塚一〇七六

高野溪子
赤阪靑山高樹町一四

山川房子
東京府下巣鴨町
上駒込傳中一二七

市川房枝
四谷區坂町六五番地
坂町別館十三號

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

編輯を了へて

ほがらかな諒闇明けの新年を、皆様御恙なく御迎へなさいました事と存上げます。編輯部員一同、無事不相變山積した仕事の中に越年いたしました。第一回の總選擧が近づいて、今年は特にいろみ渡つた運動を見ては『婦選』の使命の重大さを新しい心で痛感して居ります。どうかこの一年も、皆様の激勵によつて、撓みなく歩みたいと存じ、年頭に當りて、特にお願ひ申上げます。

×

昨年一年、無人で事して來た『婦選』も舊冬以來廣告に專任の人も出來、少し宛歩みが捗つては參つたと存じますが、何しろ、編輯に專任者がまだ得難い事情に在りますので、抱負に實行が伴はぬ憾みが深うございます。それも本年中には屹度道が開かれると信じて、今私共は全力を擧げて努力して參ります。

×

新年號は少々増頁いたしました。營利雜誌の様に大げさな、特別號はいたしませんでしたが、不相變小さい體ははち切れさうです。普通雜誌のやうに菊版をお希望の方も相當あるのですが、本年一年は矢張舊の通りの姿でおめにかゝる事になりました。但し近日中に、綴込用表紙を作つてお頒けいたす筈です。

×

編輯についても、種々御意見御きかせ下さる方々がありますので、喜んで居りますが、中々全部の御希望にそへない事が殘念でございます。此の方も今暫らくは止ぬゝくても、從來と大差なく、一般的な方針で參る他ないやうです。然し、どし／＼御考へは伺はせて下さいませ。何しろ起稿者のお顔觸ひといふ點ではどの婦人雜誌も叶はない積ですが如何でせう。

本號の内容も、讀みごたへのあるものゝみの積です。その代り、筆者には、非常な御骨折を願つてゐる次第です。何分御愛讀を願上げます。（S）

×

新年號もやつと只今出來上りました。これから皆様のお手許へ飛んで行きます。

×

いつもながらの皆様の御後援を厚く感謝いたしてゐる次第でございます。私共女性の向上の爲にと編輯者の苦心も皆様により多く活用して頂くことによつて、初めて眞の效果を擧げ得るものでございます。どうか皆様の尚一層の御盡力を切に御願ひいたします。

×

『婦選』を御愛讀下さる皆様の中、もしも御商賣なり、又は出版物でもなさる方がございましたら、是非この誌上へ廣告を願ひたいものでございます。代金は實費でお安くいたしております。

×

では光ある新しい春をお迎へ遊ばす様祈ります。（なかま）

感冒解熱頭痛良藥

エバピリン

製藥責任者 藥劑師 江幡敏太郎

適應症　四季感冒、流行性感冒、鼻カタル、咽喉カタル、レウマチス、神經痛、發熱諸症、頭痛

用法用量　大人一日二回 朝夕一包づゝ　十五歳以下入歳まで 朝夕半包づゝ

注意　本藥は效力著しき藥品の配合あるを以て七歳以下の小兒には服用を嚴禁す

發賣元　東京市芝區田村町　江幡敏太郎藥局

産婦人科 小兒科

隨時入院の需めに應ず

診察 每日　宅診午前　往診午後

院長　吉岡彌生
副院長　吉岡房子

東京市牛込區下宮比町四

東京至誠病院

電話牛込三五五

産婦人科 小兒科

隨時入院の需めに應ず

宅診午前　往診午後

四谷區三光町一

樹徳堂 **井出醫院**

電話四谷一四六〇番

院長　竹内茂代

●日本で唯一の帝國發明協會表彰權威あるお醤油●

マルジヨー

(釀)最上醤油
(釀)甘露醤油

之れは日本一のおいしいお醤油でありまして何れのお料理にも好適の優良品であります。之れは世界一美味濃厚の特製品でありましてかけ醤油つけ醤油としてなくてならぬ最適品であります。

祈婦選成就

東京市小石川區表町
日本釀造工業株式會社
電話小石川 二二〇一 二九六四番

三越、白木、松屋、松坂屋、菊屋、龜屋、府公設市場其有名食料品店にあります。本社へ御電話下されば市の内外を問はず直ちに無料で御屆け申ます。

無料配達

定價
(釀)最上醤油（一升壜入 金七十錢／九升壜入 金五圓三十錢）
(釀)甘露醤油（四合壜入 金五十五錢／一升壜入 金一圓）

●日本で唯一の日米特許の理想的完全のお醤油●

タカラ懐爐

保温廿四時間

類似品ありマークに御注意あれ

各百貨店及藥店にて販賣す

タカラ商會

東京小石川區西丸町九番地

電話大塚六六〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

政局はたゞ一目に

無理を押込め道理を通す羅針盤

大衆政治講座

演説資料を滿載す

普選政治の朝あけは來た。國民はみな目覺めて、昭和新政の眞意義を悟得せねばならぬ。政治の現狀に即して平易、簡明、親切叮嚀に其基礎知識をなるやうなことを覓めたのが『大衆政治講座』である。本書を讀むことによつて天下萬衆は現下の政局を通觀し、自己の有する尊き一票を、最も有意義に行使することが出來るのだ。

普選大衆よ!! 權利の前に眠ることなかれ!! 信念を貫くに躊躇することなかれ!!

普選大衆の指針

『大衆政治講座』を讀まずして政談演説を聽くことは、鑛脈を探がさずに金を堀るやうなものだ。

『大衆政治講座』を讀まずして淸き一票を行使することはドブの中に金玉を捨てるやうなものだ。

『大衆政治講座』を讀まずして政治運動をやることはメクラが杖なしで歩くやうなものだ。

『大衆政治講座』を讀まずして婦選獲得を叫ぶことは針なくして着物を縫ふやうなものだ。

上卷出來（十二月二十五日發賣）

▽若槻内閣から田中内閣へ —倒閣事情—組閣—臨時議會—府縣議選擧とその結果—第五十四議會に臨みて

▽朝野各派の陣容 —政府及與黨たる政友會—更生一新の民政黨—實業同志會と革新倶樂部、その他—新興勢力の無產黨—無產黨合同問題

▽分解作用を起した貴族院 —貴族院の職能—貴族院横暴史—貴族院改革論と運動—研究會の分裂と昭和クラブ

▽普選宣傳文とポスター —外國の例—縣會議員選擧の際の集錄

中卷豫告（一月中旬出來）

▽政治の核心をなす經濟問題 —政治問題と經濟問題及社會問題—豫算の作り方と其讀み方—農村振興と自作農創定—敎育費國庫補助の問題—稅制整理と地租委讓—日銀整理、米買上、對外爲替、貿易—人口食糧問題—其他

▽外交の中心問題 —世界外交の鳥瞰—外交と國民の態度—對支外交と出兵批判—滿蒙交渉と新政策

▽我が國の政治組織の實際 —政府と議會—請願と上奏—閣議と勅令—政務官と事務官

▽政談演説の骨子

各册百ページ内容充實

政治運動の手引

下卷豫告（一月中旬發行）

▽政界最近の狀勢 —第五十四議會前後—新しい役員の顏觸れ

▽迂濶に乘れぬ政黨の三分 —公約履行と公約無視—黨勢擴張の具—鐵道敷設のことなぞ

▽政治家の生活と政界裏面覗き —政治家の職業調べ—職業政治家に對する是非の論—今後の傾向

▽網にかゝらぬ普選の要愼 —普選法の效果—候補者の場合—附推薦文及應援演説—運動者の場合—選擧人の場合

▽最近政治熟語解

一册各三十錢

東京市麹町區内幸町一ノ六 帝國議會前

大衆政治講座發行

振替口座東京六七六七五番

本誌定價 一部五錢（郵稅 二錢） 一ヶ年六十錢（郵稅共）

昭和二年十二月二十八日印刷納本 昭和三年一月一日發行

編輯印刷兼發行人 市川房枝

印刷人 芝區今入町十番地 印刷所 研文社印刷所

發行所 東京市麹町區四丁目五番地 婦選獲得同盟 電話九段一七一九番 振替東京七〇三八三番

◇◇各專門大家二百五十餘名執筆◇◇

日本家庭大百科事彙

◇◇全三卷二千三百餘頁◇◇

婦人世紀の出現に努力するみな様へ

『女性文化』は將に來るべき時代の赫耀たる光輝であり、希望であります。今やあらゆるものから女人禁制の鐵鎖は切つて落されたのであります。ベンジャミン・キッドの所謂『婦人の世紀』は遠からず出現されるでせう。併しそれには現代の日本婦人が先づ、個人としても、妻としても、母としても、又國民の一員としても、もつと知識の力に目覺めなければならないと思ひます。殊更婦人運動の第一線に立ち、全女性を指導なさるみな樣方は、より以上この備へが必要だと信じます。知力のある所、そこは人生の勝利があります。昔は男女といふことが、人間の主な差別でありましたが、今は知識の有無が人間を差別します。それ故に萬有知識の大寶庫たる百科辭典を最もよく利用することが現代生活の一大條件であります。富山房の『日本家庭大百科辭彙』は新しき世紀を代表する最も完全な、最も充實した最善最良の百科辭典であります。

日本家庭大百科事彙をお薦めします

時機は今すぐ

◇申込の壯觀

本書の大特價提供一度公表されるや啻に日本内地のみでなく殖民地、海外居留者から櫛の齒を引く如き申込があり、殊に職業婦人及新家庭等から競爭的申込の多きは、本書の出現による女性の歡喜のいかに大なるかを物語つてゐます。部數に絕對制限がありますから、一刻も早く御申込下さい。

◇第一卷配本開始

內容見本進呈

二百頁實物大見本は各最寄書店で御覽下さい

第一卷 金拾圓 特價

=申込規定=

甲種 金七圓五十錢（一回拂）

乙種 金七圓五十錢（二回拂）

丙種 金八圓（四回拂）

申込金一圓（甲乙丙共）第三卷最終御拂込に充當

東京神田 冨山房 振替東京五〇一番

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA